

山形県営繕工事重点監督実施要領

(目的)

第1条 この要領は、山形県が所掌する営繕工事の重点監督基準を定めることにより、工事の重要度に応じた適切な監督業務の実施を図ることを目的とする。

(重点監督)

第2条 重点監督とは、主たる工種に新工法・新材料を採用した工事、施工条件が厳しい工事、第三者に対する影響が大きい工事、低入札価格調査制度調査対象工事、その他これらに類する工事について、確認の頻度を増やして監督を行うことをいう。

(対象工事)

第3条 重点監督対象工事は、重点監督対象工事一覧(別表1)のとおりとする。

2 設計者は、重点監督対象工事一覧及び営繕工事段階確認一覧(別表2)により重点監督項目(別紙1)を作成し設計書に添付する。ただし、建築工事監理業務委託契約を締結する工事の場合は、監督業務分担表を設計書に添付する。

3 低入札価格調査制度調査対象工事にあつては、契約締結後速やかに重点監督項目を作成し、請負者に通知する。

(監督の実施)

第4条 監督職員は、重点監督工種一覧又は監督業務分担表により重点監督を実施する。

附 則

この要領は平成16年4月1日から適用する

別表 1

重点監督対象工事一覧

種 別	対 象 工 事
主たる工種に新工法・新材料を採用した工事	・ 技術活用パイロット工事
施工条件が厳しい工事	・ 掘削深さ7m以上の土留め及び締切工を有する工事 ・ 鉄道・道路等の重要構造物の近接工事
第三者に対する影響のある工事	・ 周辺地域等へ地盤変動等の影響が予想される掘削を伴う工事
その他	・ 低入札価格調査制度調査対象工事 ・ 工事発注者が必要と認めた工事 ・ 建築工事監理業務委託契約を締結する工事

重点監督項目								平成 年 月 日	
総合支庁(部・課・室)名									
工事番号									
対象工事名									
施工場所									
工種	区分	項目	細目	要点	共仕該当番号	監督要領	確認の程度		
							県	受託者	

注) 表中の「確認の程度」の欄には、「1回/工区」、等具体的に記載する。

別表2

営繕工事段階確認一覧(建築工事)

工種	仕様書の章・節	項目	内容	監督員による確認項目	確認の程度
仮設工事	2.2.4	足場その他	関係法令への適合 適切な保守管理	法令への適合状況及び関係機関への報告・届出内容について、書類と現場の照合	1回/階
土工事	3.2.1	根切り	埋設物、支障物の有無	報告書に基づき現場確認	1回/工区
	3.2.3	埋戻し及び盛土	各層300mm程度毎に締め固め	施工立会	1回/工区
	3.2.5	建設発生土の処理	構外搬出、適切処理	搬出先、処理方法の現地確認	1回/搬出場所
	3.3.2	山留め	関係法令への適合、点検・計測	法令への適合状況及び点検・計測結果と現場の照合	1回/工事
地業工事	4.1.3	杭心	杭心出し後の確認	杭心出し後の現場確認	1回/工区
	4.3.3	打込み工法	本杭の貫入量等の測定	施工立会	1本/30本
	4.3.4	セメントミルク工法	本杭の施工、安定液等の試験	施工立会、供試体採取・試験の立会	1本/30本
	4.3.5	特定埋込杭工法	支持地盤等の確認	施工立会	1本/30本
	4.4.4	鋼杭	継手の溶接	施工立会	1本/10本
	4.6.4	砕石地業	厚さ、締め固め、仕上り	完了確認	1回/工区
鉄筋工事	5.2.1	鉄筋の規格	工場又は現場搬入時に確認	JIS製品搬入の確認	1回/20t
	5.4.9	圧接完了後の試験	外観及び抜取試験	外観試験立会及び抜取試験位置の指示、試験立会	1回/階
	5.4.10	不合格となった圧接部の修正	修正及びロットの処置	施工及び試験の立会	3箇所/1ロット
コンクリート工事	6.2.5	コンクリートの仕上り	断面寸法、仕上り、平坦さ	報告書に基づき現場確認	1回/階
	6.4.1	コンクリート製造工場の選定	品質管理等の技術、能力	工場確認	1回/工場
	6.4.4	計画調合	試し練り(規格品コンクリート以外の場合)	試し練の立会	全数
	6.6	コンクリート打設	打込、締め固め、仕上	打設立会	1回/階
	6.7	養生	温度、乾燥防止、保護	状況確認	1回/階
	6.9.4	型枠の加工及び組立	コンクリート打込み前の状態	組立状態の検査	1回/階
	6.10	試験	フレッシュコンクリートの試験、供試体の作製	立会	1回/打設日
鉄骨工事	7.1.3	鉄骨製作工場	加工能力等、施工管理技術者	工場確認	1回/工場

別表2

営繕工事段階確認一覧(建築工事)

工 種	仕様書 の章・節	項 目	内 容	監督員による確認項目	確認の程度
	7.3.2	工作図	原寸図(作成した場合)	原寸検査	1回/工場
	7.4.7	締付	取付～本締め	施工立会	1回/工区
	7.4.8	締付の確認	マーキングのずれ、ピンテールの破断等	現場確認	5継手/階
	7.6.11	溶接部の試験	超音波探傷試験	試験立会	5試験箇所/工場
	7.7.5	スタッド溶接後の試験	外観及び打撃曲げ試験	試験立会	1回/工区
	7.8	錆止め塗装	膜厚の確認	試験立会	1回/工場
	7.9.7	耐火被覆の試験	工事終了後	試験立会	1回/階
	7.10.3	アンカーボルト等の設置	完了確認	現場確認	全数
ALCパネル・押出成形セメント板	8.4	施工全般	完了確認	現場確認	1回/工区
防水工事	9.6.4	シーリングの施工	工事終了後	現場確認	1回/階
	9.6.5	シーリング材の試験	接着性試験	試験立会	1回/種類
石工事	10.2.1	天然石	材料確認	加工前工場確認	1回/種類
	10.2.2	取付け金物	あと施工アンカーの引抜き試験	試験立会	1回/パーティー
	10.3～7	施工全般	材料、加工、施工方法	現場確認	1回/工種
タイル工事	11.1.4	施工後の確認及び試験	打診、接着力試験	現場確認、試験立会	1回/種類
木工事	12.2.1	含水率	測定	測定立会	1回/種類
屋根工事	13.2.3	長尺金属板葺	下葺材料、重ね、はぜ掛かり等	現場確認	1回/現場
	13.3.3	折板葺	タイトフレーム完了	現場確認	1回/現場
金属工事	14.1.3	あと施工アンカー	引抜き耐力の確認試験	試験立会	1回/パーティー
	14.4.4	軽量鉄骨天井下地	開口補強、振止め補強完了	現場確認	1回/階
	14.5.4	軽量鉄骨壁下地	開口補強、振止め補強完了	現場確認	1回/階
	14.7.3	アルミニウム製笠木	固定金具施工完了	現場確認	1回/工区

別表2

営繕工事段階確認一覧(建築工事)

工種	仕様書の章・節	項目	内容	監督員による確認項目	確認の程度
左官工事	15.2.4	モルタル塗り下地処理	下地処理完了	現場確認	1回/階
	15.4.4	セルフヘリング材塗り	下地処理完了	現場確認	1回/階
	15.5.4	仕上塗材仕上げ	下地処理完了	現場確認	1回/階
建具工事	16.2.5	アルミ製建具取付	取付完了(モルタル充填前)	現場確認	1回/階
	16.3~5	鋼製建具取付	取付完了(モルタル充填前)	現場確認	1回/階
	16.6.2	木製建具材の含水率	測定	測定立会	1回/工場
	16.6.4	フラッシュ戸の工法	表面板施工前確認	工場確認	1回/工場
	16.13.4	ガラスの切断、小口処理	現場搬入時確認	現場確認	1回/工区
カーテンウォール工事	17.2.5	メタル(PC)カーテンウォールの取付	取付完了	現場確認	1回/階
塗装工事	18.2	素地ごしらえ	素地ごしらえ完了確認	現場確認	1回/階
内装工事	19.2.3	内装工事床下地	下地処理完了	現場確認	1回/階
	19.8.3	壁紙張り下地	素地ごしらえ完了確認	現場確認	1回/工区
排水工事	21.3.3	施工全般	埋戻し前確認	現場確認	1回/工区
舗装工事	22.2.4	路床	工事終了後	現場確認	1回/工区
	22.3.5	路盤試験	締固め度試験	試験立会	1回/工区
	22.4.6	アスファルト(透水性・排水性を含む。)舗装試験	切り取り試験	試験立会	1回/工区
	22.5.6	コンクリート舗装試験	コア採取試験	試験立会	1回/工区
その他		設計図書で特記されたもの			

仕様書とは、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事共通仕様書」をいう。

別表2

管繕工事段階確認一覧(機械設備工事)

工種	区分	項目	細目	要点	標仕該当番号	監督員による確認事項	選定の目安	確認の程度
配管工事	材料	機材の検査	管及び継手	規格及び準用規格、材質	第2編2.1.1	抽出検査、仕様照合での規格等確認	抽出(各種別毎)	20%
			管端防食継手	接合管種別、規格、形式、構造、材質 識別塗装	第2編2.1.1	抽出検査、仕様照合での規格、構造等確認	抽出(各種別毎)	20%
			仕切弁、玉形弁、逆止弁、 ボール弁、コック、バルブ弁	取付管の種別、規格及び準用規格 呼び圧力、構造、材質	第2編2.2.1	抽出検査、仕様照合での規格、構造等確認	抽出(各種別毎)	20%
			制水弁	規格	第2編2.2.1	全数検査、仕様照合での規格、構造等確認	全数	全数
			分水栓及び止水栓	規格・材質	第2編2.2.1	全数検査、仕様照合での規格、構造等確認	全数	全数
			油用弁仕切弁及びコック	規格・材質・構造・呼び圧力	第2編2.2.1	全数検査、所轄消防署の承認確認	全数	全数
			減圧弁水用	規格または準用基準・材質	第2編2.2.2	抽出検査、仕様照合での規格、構造等確認	抽出(各種別毎)	20%
			減圧弁蒸気用 蒸気用温度調整弁	規格	第2編2.2.3	抽出検査、仕様照合での規格、構造等確認	抽出(各種別毎)	20%
			蒸気用温度安全弁	構造・材質・最高使用圧力・温度・調整範囲・弁体表示	第2編2.2.3	全数検査、仕様照合での規格、構造等確認	全数	全数
			蒸気用温度安全弁	規格・材質・作動圧力	第2編2.2.4	全数検査、仕様照合での規格、構造等確認	全数	全数
			水用自動エア抜弁	構造・材質・最高使用圧力	第2編2.2.5	抽出検査、仕様照合での規格、構造等確認	抽出(各種別毎)	20%
			蒸気用自動エア抜弁	構造・材質・最高使用圧力	第2編2.2.5	抽出検査、仕様照合での規格、構造等確認	抽出(各種別毎)	20%
			鋼管用伸縮管継手	規格・構造・ハロス及び接液部の材質・固定台強度	第2編2.2.6	抽出検査、仕様照合での規格、構造等確認	抽出(各種別毎)	20%
			鋼管用伸縮管継手	規格・構造・ハロス及び接液部の材質	第2編2.2.6	抽出検査、仕様照合での規格、構造等確認	抽出(各種別毎)	20%
			ハロス型防振継手	構造・ハロス及び接液部の材質・可とう性・耐熱性・耐圧強度・防振効果	第2編2.2.7	抽出検査、仕様照合での規格、構造等確認	抽出(各種別毎)	20%
			合成ゴム製防振継手	構造・ハロス及び接液部の材質・可とう性・耐熱性・耐圧強度・防振効果	第2編2.2.7	抽出検査、仕様照合での規格、構造等確認	抽出(各種別毎)	20%
			ハロス型フレキシブルジョイント	構造・ハロス及び接液部の材質・可とう性・耐熱性・耐圧強度・全長	第2編2.2.8	抽出検査、仕様照合での規格、構造等確認 油用の場合は認定確認(日本消防設備安全センター)	抽出(各種別毎)	20%
			合成ゴム製フレキシブルジョイント	構造・全長・耐候性・材質・可とう性	第2編2.2.8	抽出検査、仕様照合での規格、構造等確認	抽出(各種別毎)	20%
			蒸気用ボールジョイント 絶縁フランジ	準用規格・構造・材質・仕上げ・作動性	第2編2.2.9	抽出検査、仕様照合での規格、構造等確認	抽出(各種別毎)	20%
			ストレーナ	材質・方法	第2編2.2.10	抽出検査、仕様照合での規格、材質等確認	抽出(各種別毎)	20%
			ストレーナ	構造・材質・網目の有効面積・ライニング・管端コア	第2編2.2.11	抽出検査、仕様照合での規格、構造等確認	抽出(各種別毎)	20%
			ハロス型蒸気トラップ	準用規格・構造・材質・仕上げ・耐熱性・有効段数	第2編2.2.12	抽出検査、仕様照合での規格、構造等確認	抽出(各種別毎)	20%
			フロート式・バルブ式・サーモスタティック蒸気トラップ	構造・材質	第2編2.2.12	抽出検査、仕様照合での規格、構造等確認	抽出(各種別毎)	20%
			リフト継手	構造・材質・水封深さ	第2編2.2.13	抽出検査、仕様照合での規格、構造等確認	抽出(各種別毎)	20%
			量水器	規格・構造	第2編2.2.14	全数検査、仕様照合での規格、構造等確認	全数	全数
			ボールタップ	構造・材質・水撃防止対策	第2編2.2.15	抽出検査、水道事業者の承認等確認	抽出(各種別毎)	20%
			定水位調整弁	構造・材質・作動方式・ストレーナの有無	第2編2.2.16	全数検査、仕様照合及び水道事業者の承認等確認	全数	全数
			水栓柱	材質・寸法	第2編2.2.17	抽出検査、仕様照合での規格、材質等確認	抽出(各種別毎)	20%
			不凍水栓柱	構造・材質・寸法	第2編2.2.18	抽出検査、仕様照合での規格、材質等確認	抽出(各種別毎)	20%
			水抜栓	構造・材質	第2編2.2.19	抽出検査、仕様照合での規格、構造等確認	抽出(各種別毎)	20%

別表2

管繕工事段階確認一覧(機械設備工事)

工種	区分	項目	細目	要点	標仕該当番号	監督員による確認事項	選定の目安	確認の程度	
配管工事	材料	機材の検査	壁埋込散水栓ボックス	材質・寸法	第2編2.2.20	抽出検査、仕様照合での規格・材質等確認	抽出(各種別毎)	20%	
			スリーブ	施工部位・材質・寸法・貫通部の外径(保温厚共)	第2編2.2.21	抽出検査、仕様照合での規格・材質等確認	抽出(各種別毎)	30%	
									20%
			ネジ接合材・ガasket材 シーリング材	規格・衛生上の害の有無・防錆性・規格・材質・耐久性	第2編2.2.22	抽出検査、仕様照合での規格等確認	抽出(各種別毎)		20%
				規格・耐久性	第2編2.2.23	抽出検査、仕様照合での規格等確認	抽出(各種別毎)		20%
			防食テープ・防食シート プライマーテープ・熱収縮材 プラスチックテープ・覆装材	規格または準用基準・材質・厚	第2編2.2.24	抽出検査、仕様照合での規格等確認	抽出(各種別毎)		20%
			圧力計・連成計・水高計	規格・目盛板の寸法・コック及びサイホン管有無・使用圧力・最高目盛・水抜コックの要否	第2編2.3.1	抽出検査、仕様照合での規格等確認	抽出(各種別毎)		20%
			温度計	規格及び準用規格・形状・使用温度・最高目盛・表示部45°傾斜の要否	第2編2.3.2	抽出検査、仕様照合での規格等確認	抽出(各種別毎)		20%
			水面計						20%
				ガラス管の径・コック及び保護金物の有無・最高使用圧力	第2編2.3.3	抽出検査、仕様照合での規格・構造等確認	抽出(各種別毎)		20%
			ゲージ式油面計	構造・閉止弁の有無	第2編2.3.4	抽出検査、仕様照合での規格・構造等確認	抽出(各種別毎)		20%
			ガラス管式油面計	構造・ガラス管の強度・ガラス管保護材有無	第2編2.3.4	抽出検査、仕様照合での規格・構造等確認	抽出(各種別毎)		20%
			油面制御装置	構成・材質・端子・表示灯・警報・リザーブスイッチの有無・防爆構造	第2編2.3.5	全数検査、仕様照合での規格・構造・材質等確認	全数		全数
			遠隔油量指示計	構成・材質・端子・表示灯・警報リザーブスイッチ・防爆構造・指示ボックスの材質構造	第2編2.3.6	全数検査、仕様照合での規格・構造・材質等確認	全数		全数
			瞬間流量計	測定法式・指示部の材質・最高使用圧力・着脱可能形の可否	第2編2.3.7	抽出検査、仕様照合での方式・構造等確認	抽出(各種別毎)		20%
			電極棒・電極帯	材質・構造・スペーサー及び保護筒の有無・取付け部の温度	第2編2.3.8	抽出検査、仕様照合での方式・材質等確認	抽出(各種別毎)		20%
			レベルスイッチ	材質・構造・重錘付ロープ・ステンレス管の要否	第2編2.3.9	抽出検査、仕様照合での方式・材質等確認	抽出(各種別毎)		20%
			ドラムトラップ・床排水トラップ		第5編1.7.1				20%
			床上及び床下掃除口		第5編1.7.7	抽出検査、仕様照合での規格等確認	抽出(各種別毎)		20%
			排水金具・通気金具	規格・構造・材質	第5編1.7.8	全数検査、仕様照合での認証票・規格・構造・材質等確認	全数		全数
クリスタル集器	規格・構造・材質・仕上げ・容量					20%			
弁機・弁きょう・量水器機		第5編1.8.1				20%			
インポート機・ため機	材質・形状・寸法		抽出検査、仕様照合での材質等確認	抽出(各種別毎)		20%			
マンホールふた・弁機ふた	材質・形状・寸法・耐加重・塗装・表示文字	第5編1.8.7	抽出検査、仕様照合での材質等確認	各室・各種別		20%			
配管工事	施工	配管一般	主管の分岐・合流	ガス継手の使用禁止・T継手の使用可否	第2編2.4.1	抽出検査、施工図照合での確認	各室・各種別	20%	
			建物導入配管	可とう性の有無	第2編2.4.1	抽出検査、施工図照合での確認	各室・各種別	20%	
			建物エキスパンションジョイント	可とう性の有無	第2編2.4.1	抽出検査、施工図照合での確認	各室・各種別	20%	
			伸縮継手	伸縮継手及び固定点の位置と固定方法	第2編2.4.1	抽出検査、施工図照合での確認	各室・各種別	20%	
			異種管接続	絶縁方法	第2編2.5.16	全数検査、施工図照合での確認	各室・各種別	全数	

別表2

管継工事段階確認一覧(機械設備工事)

工種	区分	項目	細目	要点	標仕該当番号	監督員による確認事項	選定の目安	確認の程度
配管工事	施工	防火区画貫通処理	貫通部のモルタル又はロックール充填、建基令適合確認・評定確認	第2編2.8.1	全数抽查、施工図照合での確認	各室・各種別	全数	
			令温水・冷却水・給水管 エア抜き弁	空気溜りの生じる部位	第2編2.4.1 第2編2.4.2 第2編2.4.6	抽出検査、施工図照合での確認	各室・各種別	20%
		排水配管	合流	合流法式・間接排水の要否	第2編2.4.7	抽出検査、施工図照合での確認	各室・各種別	20%
		管接合の一般事項		使用工具及び接合材確認・切断面の状況・管内異物除去・管端面養生	第2編2.5.1 第2編2.5.2	抽出検査、施工図照合での確認	各室・各種別	20%
				鋼管の接合	ネジ接合	ネジの良否・ねじ山の異物除去・締付け程度	第2編2.5.2	抽出検査、ネジゲージ、トルクレンチ等での確認
			フランジ接合	均等締付け・両面溶接の良否	第2編2.5.2	抽出検査、施工図照合での確認	各室・各種別	20%
			溶接接合	溶接方法・溶接資格者・開先加工・仮付け・溶接材料・ビード状態・溶接部の検査	第2編2.5.15	抽出検査、施工図照合での確認	各室・各種別	30%
			ハウジング管継手接合	規格・均等締め付け・接合加工部・リング溶接加工部及び管端シール面の防錆処理	第2編2.5.2	抽出検査、施工図照合での確認(非破壊試験の場合は指定部分全数検査)、溶接資格者の確認	各室・各種別	30%
		塩ビライニング鋼管・ 耐熱性ライニング鋼管・ ポリ粉体鋼管の接合	ネジ接合	管端面の処理、管端コアの確認、その他鋼管に同じ	第2編2.5.3	鋼管に同じ	各室・各種別	20%
			フランジ接合	管端面の処理、その他鋼管に同じ	第2編2.5.3	鋼管に同じ	各室・各種別	20%
		内外面塩ビライニング鋼管の接合	ネジ接合	ネジ部の密封処理、使用工具、チャック損傷部の補修、その他塩ビライニング管に同じ	第2編2.5.3	鋼管に同じ(専用工具の確認)	各室・各種別	20%
			フランジ接合	塩ビライニング管に同じ	第2編2.5.3	鋼管に同じ	各室・各種別	20%
		外面被覆鋼管の接合	ネジ接合	内外面塩ビライニング管に同じ	第2編2.5.4	鋼管に同じ(専用工具の確認)	各室・各種別	20%
		排水用塩ビライニング鋼管・ コウチン鋼管接合	排水鋼管用可とう継手(MD)接合	管端部防錆処理、部品装着、差込長さ、ホルナット締付け	第2編2.5.5	抽出検査、手触りでの確認	各室・各種別	20%
		ステンレス管の接合	溶接接合	鋼管に同じ	第2編2.5.6	鋼管に同じ	各室・各種別	30%
			フランジ接合	均等な締付け	第2編2.5.6	抽出検査	各室・各種別	20%
			カニカバ接合	使用工具、差込長さ、かしめ	第2編2.5.6	鋼管に同じ(専用工具・かしめ状態の確認)	各室・各種別	20%
			ハウジング管継手接合	規格、均等な締付け、接合用加工部	第2編2.5.6	抽出検査	各室・各種別	30%
		銅管の接合	差込接合	接着部の研摩、フラックスの除去、Oリング	第2編2.5.7	抽出検査(取外しの必要箇所はユニオン、フランジ使用の確認)	各室・各種別	20%
		铸铁管の接合	カニカバ接合	差込長さ、ゴム輪の挿入、均等な締付け	第2編2.5.8	抽出検査	各室・各種別	20%
		ビニール管の接合	接着接合	ハリの除去、接着剤の均等塗布、保持時間	第2編2.5.10	抽出検査	各室・各種別	20%
		コンクリート管の接合	ソケット接合	ゴム輪装着、差込長さ	第2編2.5.12	抽出検査	各室・各種別	20%
		勾配		配管種別による勾配、勾配方向、水抜き・空気抜き的位置	第2編2.6.1 第2編2.6.2	抽出検査(水準器等での計測確認)	各室・各種別	2箇所
		吊り及び支持	インサート	材質、埋込み深さ、許容加重、釘の切断	第2編2.6.3	抽出検査(許容加重は施工計画書確認)	各室・各種別	20%
			支持	支持間隔、指示方法、形鋼振止め、固定	第2編2.6.3	抽出検査(施工図との照合確認)	各室・各種別	20%
			支持受け	冷水管等は結露防止、鋼管・ステンレス管等は絶縁、損傷防止	第2編2.6.3	抽出検査(合成樹脂、ゴム等での適切な処置確認)	各室・各種別	20%

別表2

管繕工事段階確認一覧(機械設備工事)

工種	区分	項目	細目	要点	標仕該当番号	監督員による確認事項	選定の目安	確認の程度
配管工事	施工	土中埋設	埋設深さ	配管種別及び施工箇所による埋設深さ	第2編2.7.2	抽出検査(計測確認)	各管種毎	3箇所
			床付け面	配管種別に応じた床付け面の処理	第2編4.2.1	抽出検査(適切な処置確認)	各管種毎	3箇所
			埋め戻し	埋戻し土	第2編4.2.1	抽出検査(管周囲の山砂埋め戻しその他良質度の確認)	各管種毎	3箇所
			埋設表示	埋設表示テープの有無、埋設深さ	第2編2.7.1	抽出検査	各管種毎	3箇所
			防食措置	配管種別に応じた防食方法	第2編2.7.3	抽出検査	各管種毎	3箇所
		コンクリート埋設	熱伸縮を伴う管	伸縮緩衝材の確認	第2編2.7.3	抽出検査	各管種毎	20%
			鉛管	プラスチックテープ巻きの確認	第2編2.7.3	抽出検査	各管種毎	20%
		機器廻りの配管	支持及び固定	配管支持及び固定方法	第2編2.6.1	全数検査、不要な加重がないことの確認	全数	全数
			フランジ	機器の取外しの可否	第2編2.4.7	全数検査、必要場所にフランジの有無確認	全数	全数
			弁類・継手類	弁類、継手類の有無	第2編2.4.1	全数検査、施工図との照合確認	全数	全数
	試験	令温水・冷却水・蒸気 給水・給湯配管	水圧試験	試験圧力値、保持時間	第2編2.9.1 2編2.9.2 編2.9.3	全数検査、必要試験圧及び保持時間確認	全数	全数
			油配管	空気圧試験	試験圧力値、保持時間	第2編2.9.2	全数検査、必要試験圧及び保持時間確認	全数(各系統毎)
		冷媒配管	気密試験	試験圧力値、保持時間	第2編2.9.2	全数検査、必要試験圧及び保持時間確認	全数(各系統毎)	全数
		排水・通気配管	満水・通水試験	保持時間	第2編2.9.4	全数検査、漏れないことの確認	全数(各系統毎)	全数
			(特記により煙試験)	保持時間		全数検査、漏れないことの確認	全数(各系統毎)	全数
		消火配管	水圧試験	試験圧力値、保持時間	第2編2.9.5	全数検査、必要試験圧及び保持時間確認	全数(各系統毎)	全数
			気密試験	試験圧力値、保持時間	第2編2.9.5	全数検査、必要試験圧及び保持時間確認	全数(各系統毎)	全数
ダクト工事	材料	機材の検査	亜鉛鉄板	規格、板厚、接続(フランジ)、補強方法、低圧・高圧1・高圧2、用途	第3編2.2.2	抽出検査、板厚等の確認(種別、用途毎)	各板厚毎	1箇所/25㎡
			スパイラルダクト直管	材質、板厚、はぜ形状、はぜピッチ	第3編2.2.4	抽出検査(必要に応じ計測確認)	各口径毎	1箇所/20m
			スパイラルダクト継手	規格(製作方法等)、板厚、差込長さ、防錆、構造(はぜ、シーム溶接、アーク溶接)	第3編1.14.3	抽出検査(必要に応じ計測確認)	施工50㎡毎	20%
			鋼材・リベット・ボルト・ナット コーナー金具・押え金具等	規格及び準用規格・材質、形状、厚さ、耐久性、亜鉛メッキの要否、製造者(コーナー金具・押え金具)	第3編1.14.2	抽出検査(必要に応じ計測確認、溶接の場合は見本検査)	種別毎	20%
			カスケット フレキシブルダクト	厚(アングル・コーナー)、国交省の認定	第3編1.14.2	抽出検査(認証票確認)	種別毎	20%
				不燃材認定(建基令)、熱絶縁性、可とう性、耐圧強度	第3編1.14.4	抽出検査(認証票及び性能書確認)	各口径毎	1箇所/10m
			シーリングゲイユガー形	材質、寸法、板厚、風量調節機構、整流器の有無、誘引性能、色	第3編2.2.5	抽出検査、製作図との照合及び必要に応じ計測	抽出(各種別毎)	20%
			ユニバーサル型	材質、寸法、板厚、色、シャッター、形状	第3編1.15.3 第3編2.2.7	抽出検査、製作図との照合及び必要に応じ計測		20%
			ノズル形	材質、寸法、色	第3編1.15.3 編2.2.7	抽出検査、製作図との照合及び必要に応じ計測	抽出(各種別毎)	20%
			線状吹出口	材質、寸法、色、ヘーン機構	第3編1.15.4 編2.2.7	抽出検査、製作図との照合及び必要に応じ計測	抽出(各種別毎)	20%
			吸込口	材質、寸法、色、シャッター、形状	第3編1.15.4 編2.2.7	抽出検査、製作図との照合及び必要に応じ計測	抽出(各種別毎)	20%
			風量調節ダンパー	材質、寸法、板厚、羽枚数、開閉機構、開閉指示器の要否、空気流の抵抗	第3編1.15.6	抽出検査、製作図との照合及び必要に応じ計測	抽出(各種別毎)	20%

別表2

管繕工事段階確認一覧(機械設備工事)

工種	区分	項目	細目	要点	標仕該当番号	監督員による確認事項	選定の目安	確認の程度			
ダクト工事	材料	機材の検査	防火・防煙・防火防煙ダクト	材質、寸法、漏煙及び作動性能(建基令)、動作温度、閉鎖機構認定、検査口の有無、空気流抵抗	第3編1.15.7 第3編1.15.8 第3編2.2.7	全数検査、製作図との照合及び性能試験書確認	全数	全数			
			排気フード	材質、厚さ、フード囲い、補強材、垂下り、傾斜角度、とい等、ダクト接続部仕様(アングル、コーナー)	第3編1.14.7 第3編2.2.7	抽出検査、製作図との照合及び必要に応じ計測	抽出(各種別毎)	全数			
			グリス除去装置	要否、方式、油脂分除去率、グリス回収器、材質、フィルター予備	第3編1.14.8	全数検査、グリス所除去合格ラベル確認	全数	全数			
			撓み継手	材質(一般・排煙)、構造(一般・排煙)、フランジ間長さ	第3編1.14.9	抽出検査、製作図との照合及び必要に応じ計測(排煙用は性能試験書の確認)	抽出(各系統毎)	20%			
			風量測定口	材質、構造	第3編1.14.10	抽出検査	抽出(各系統毎)	20%			
			温度計	規格又は準用規格、形状、使用温度、最高目盛	第3編1.14.11	抽出検査、規格等の確認	抽出(各系統毎)	20%			
			定風量・変風量ユニット	材質、耐久性、騒音レベル、構造、性能	第3編1.15.12 第3編1.15.13	全数検査、製作図との照合及び性能試験書等確認	全数	全数			
			カブリ(建築工事)	開口率、構造、面風速	-	全数検査、製作図との照合及び関係法令・条例確認	全数	全数			
			施工	一般事項	本体	寸法、形状、板厚	第3編2.2.1	抽出検査、施工図との照合及び必要に応じ計測確認	各室毎	1箇所/25㎡	
						曲がり部分等	内側半径、傾斜角度、案内羽根、整流板有無	第3編2.2.1	抽出検査、施工図との照合及び必要に応じ計測確認	各室毎	1箇所/25㎡
						シール	多湿箇所の排気用風道のシール、	第3編2.2.1	抽出検査、施工図との照合及び必要に応じ計測確認	各室毎	1箇所/25㎡
						防火区画貫通	貫通部のモルタル又はロックウール充填、	第3編2.2.1	全数検査	全数検査	全数
						ボルト・ナット	締め付け状態	第3編2.2.2	抽出検査、必要に応じ手触し確認	各室毎	20%
	スポット状態	溶接状態				第3編2.2.2	抽出検査、試験片の確認	各室毎	20%		
	長方形ダクト(アングル工法・コーナーボルト工法)	接続				ダクト折返し部・ダクト立て縦方向のはぜ部・ダクト複合部シール確認、フランジ最大間隔	第3編2.2.2	抽出検査	各室毎	1箇所/25㎡	
		補強				補強間隔、リブの有無、タイロッドの不使用、補強材の取付法(リベット、溶接)	第3編2.2.2	抽出検査、必要に応じ計測確認	各室毎	1箇所/25㎡	
		吊り及び支持				吊り間隔、支持方法、振れ止め、固定防振材の要否	第3編2.2.2	抽出検査、必要に応じ計測確認	各室毎	1箇所/25㎡	
	スライダルダクト	接続				ビス本数、ダクトレブ、継手の外面部シール	第3編2.2.4	抽出検査	各室毎	1箇所/25m	
		吊り及び支持		吊り間隔、支持方法、振れ止め、固定防振材の要否	第3編2.2.4	全数検査、必要に応じ計測確認	各室毎	1箇所/20m			
	ダクト付属品	サブライチャンバールレタチャンバール		板厚・寸法	第3編1.14.5 第3編2.2.7	抽出検査、施工図との照合及び計測確認	全数	全数			
				空調機用は点検口及び温度計座の有無	第3編1.14.5	抽出検査、施工図との照合及び計測確認	全数	全数			
		吹出口・吸込口ボックス		内貼材規格・施工順序	第2編3.1.4	抽出検査、施工図との照合及び計測確認	全数	全数			
				板厚・寸法	第3編1.14.6	抽出検査、必要に応じ計測確認	各室毎	20%			
		排気フード		内貼材規格・施工順序	第3編2.2.7	抽出検査、施工計画書との照合確認	各室毎	20%			
				吊りボルトの本数、間隔	第3編2.2.7	全数検査、施工図との照合及び必要に応じ計測	全数	全数			
		防火・防煙・防火防煙ダクト		确实堅固な取付	第3編2.2.7	全数検査、必要に応じ手触し確認	全数	全数			
				ヒューズ検査及び取替	第3編1.15.7 第3編1.15.8	全数検査	全数	全数			
		風量調節ダクト		スベール有無・点検口位置	第3編1.15.5	抽出検査	抽出(各系統毎)	20%			
		風量測定口		取付個数・取付位置・点検口位置	第3編1.14.10 第3編2.2.7	抽出検査	抽出(各系統毎)	20%			

別表2

管繕工事段階確認一覧(機械設備工事)

工種	区分	項目	細目	要点	標仕該当番号	監督員による確認事項	選定の目安	確認の程度
タケ工事	施工	タケ付属品	定風量・変風量ユニット	吊り、支持、取付方向 スレ・有無・点検口位置	第3編1.15.12 第3編1.15.13 第3編2.2.7	全数検査	各室毎	全数
			フレキシブルダクト	吊り、支持、差込長、 曲げ状態(断面確保)	第3編1.14.4	抽出検査	各室	1箇所/10m
保温工事	材料	機材の検査	保温材・外装材・補助材	種類、規格、材質、板厚	第2編3.1.2	抽出検査、規格等の確認	種別毎	20%
	施工	保温一般	保温材	保温厚	第2編3.1.3 2編3.1.4 第2編3.1.5	抽出検査、計測確認	各室毎	20%
			保温種別	施工順序	第2編3.1.6	抽出検査、	各室毎	20%
			合せ目等	保温材の合せ目及び継目状態	第2編3.1.3	抽出検査、隙間のないこと	各室毎	20%
			シール	屋外及び多湿箇所のラッキング等の継目シール	第2編3.1.3	抽出検査	各室毎	20%
			紙	紙の本数	第2編3.1.3	抽出検査	各室毎	20%
			外観	見栄え	-	全数検査	全数検査	全数
			塗装	機材の検査	塗装材	規格、材質	第2編3.2.1	監督業務分担表の監督要領による
塗装工事	施工	塗装一般	塗装環境	塗装に良好な温湿度下での施工(原則気温5℃以上、湿度85%以下での施工)	第2編3.2.1	適切な温湿度の確認	各室毎	20%
			下地処理	下地の処理及び防錆	第2編3.2.1	抽出検査	各室毎	20%
			塗装種別・塗り回数		第2編3.2.1	抽出検査	各室毎	20%
			外観	見栄え	-	全数検査	全数検査	全数
			機器据付工事	材料	機材の検査	本体	仕様、性能、付属品の確認	第1編1.4.1
機器据付工事	施工	一般事項		位置、寸法、配筋、調合、排水溝有無、基礎本体と建物躯体との結合	第3編～ 第5編2.1.1	全数検査、施工図との照合、計測・調合表確認	全数	全数
				基礎ボルト、スタップ位置、寸法及び材質、防振材、基礎ボルト・スタップ取付部の基礎厚及び隅角部、辺部からの打設距離、据付面水平度、養生期間	第5編2.2.1他各編 第3編2.1.2	同上(耐震・防振計算書確認)、計測確認、施工状況確認	全数	全数
		機器及び器具本体		位置(タイル等の目地割を含む)、間隔(他の機器との距離)	第5編2.1.1 第5編2.2.1	全数検査、施工照合及び計測確認、関係法規の確認	全数	全数
				現場組立機器	組立て		全数検査、製造者の組立て仕様照合	全数
		ボイラー	鋼製ボイラー・鋼製簡易ボイラー 鋳鉄ボイラー・鋳鉄簡易ボイラー	据付(位置、水平、垂直、勾配)、離隔の有無	第3編1.1.2 第3編2.1.2 第5編1.3.1	全数検査、製作図照合、計測確認、製造者の組立て仕様照合、固定はトルレンチ等で確認、内部は清掃・洗浄	全数	全数
				組立、基礎ボルト及び固定ボルトの締付け		付属品は施工図・仕様書での確認、		
				状態、ボイラー内部の洗浄・清掃、付属品取付状態、油配管支持、防油堤		全数検査、施工図との照合、固定は手触確認	全数	全数
		耐震自動消火装置	取付位置(建物主要構造部)、状態(固定、垂直)		全数検査、施工図との照合、固定は手触確認	全数	全数	
		パーナ-		取付状態	第3編1.1.7 編2.1.4 第3編1.1.6 編2.1.3	全数検査、固定は手触確認	全数	全数
		温風暖房機		取付位置、状態		全数検査、関係法規、条例との確認	全数	全数

別表2

管繕工事段階確認一覧(機械設備工事)

工種	区分	項目	細目	要点	標仕該当番号	監督員による確認事項	選定の目安	確認の程度	
機器据付工事	施工	鋼板製煙道		支持間隔、支持方法(吊りボルト・フック・受台)、振止め、固定支持金物(0-ラー)	第3編1.1.8 第3編2.1.5 第3編1.1.9 第3編1.1.8	全数検査、施工図との照合、計測、固定は手触し確認	全数	全数	
			支持	伸縮部及び壁貫通部の施工状態					
			通風力	計算書(設計値)					
		温水発生機	真空式温水発生機	据付(位置、水平、垂直、勾配)、基礎ボルト・固定ボルト締付状態、付属品取付状態	第3編1.2.1 第3編2.1.6	全数検査、製作図との照合、計測確認、固定はトルレンチ等で確認	全数	全数	全数
			無厚式温水発生機						
		冷凍機		据付(位置、水平、垂直、勾配)、基礎ボルト・固定ボルト締付状態、付属品仕様及び取付状態	第3編1.3.1 第3編2.1.7	全数検査、計測確認、固定は施工図及びトルレンチ等で確認	全数	全数	
		冷却塔		据付(位置、水平、垂直、勾配)、離隔の確保(窓、煙突、カ列等)、基礎ボルト・固定ボルト締付状態、付属品仕様及び取付状態	第3編1.6.2 第3編2.1.10	全数検査、計測確認、固定は施工図及びトルレンチ等で確認	全数	全数	
		空調調和機		据付(位置、水平、垂直、勾配)、基礎ボルト締付状態、付属品仕様及び有無、排水トラップ取付状態	第3編1.7.1 第3編2.1.11	全数検査、計測確認、固定は施工図及びトルレンチ等で確認	全数	全数	
		ファンコイルユニット		取付状態(固定)	第3編1.7.3 第3編2.1.12	全数検査、固定は手触し確認	全数	全数	
		放熱機		取付状態(固定)	第3編2.1.13	全数検査、固定は手触し確認	全数	全数	
		送風機		据付(位置、水平、垂直、勾配)、基礎ボルト締付状態、ボルト回転方向及び張代	第3編1.11.1 第3編2.1.14	全数検査、計測確認、固定は施工図及びトルレンチ等で確認、張りしろは手触確認	全数	全数	
		ポンプ		据付(位置、水平、垂直、勾配)、基礎ボルト締付状態、軸芯の調整状態、防振基礎と取付と有無、振動絶縁効率、付属品仕様と取付有無	第3編1.12.1 第3編2.1.15 第5編2.1.1 第5編2.2.2	全数検査、計測確認、固定は施工図及びトルレンチ等で確認、防振基礎は計算書確認	全数	全数	
		タック		耐震強度(基礎ボルトの本数・径)、基礎ボルト締付け状態、付属品(電極棒、溶解栓)仕様及び取付状態、清掃及び水洗	第3編1.13.1 第3編2.1.16	全数検査、計測確認、固定は施工図及びトルレンチ等で確認、溶解栓・電極棒は確認及び作動試験	全数	全数	
			飲料用	上記及び消毒	第5編1.4.1 第5編2.2.4				
		ヘッダー		上記タックの施工による	第3編1.13.1 第3編2.1.17	全数検査、製作図により計測及び弁取付照合	全数	全数	
		衛生器具		据付(水平、垂直、固定、補強)、洗面器の壁面取付部のシール、管接続状態(ハリ除去等)、水栓・洗浄弁水量調整	第5編1.1.2 第5編2.1.2	抽出検査、固定は手触確認	抽出(各種別毎)	20%	
		ガス湯沸し機		取付状態(固定)、運転状態(点火良否、燃焼状態)、安全装置動作確認	第5編1.3.5 第5編2.2.3	全数検査、目視及び手触確認、点火良否は作動確認	全数	全数	
		貯湯式電気温水器		固定状態、付属品仕様と取付有無	第5編1.3.6 第5編2.2.3	全数検査、固定は手触確認	全数	全数	
		消火機器	屋内消火栓開閉弁(1号・2号)	扉の開閉方向、据付(位置、高さ、水平)	第5編1.5.1 第5編2.2.5	全数検査、目視及び手触確認、所轄消防署の検査により代替確認	全数	全数	
			その他の消火機器	同上					

別表2

管繕工事段階確認一覧(機械設備工事)

工種	区分	項目	細目	要点	標仕該当番号	監督員による確認事項	選定の目安	確認の程度
	施工	厨房機器	流し・作業台・戸棚・棚 ガスレンジ・電気レンジ ガステーブルコンロ 電気テーブルコンロ ガスファイヤー・ガス立体炊飯器	据付(配置、高さ、水平)、取付状態(固定)、 合格証票の貼付有無、運転状態(点火の 良否、燃焼状態)	第5編1.6.1 第5編2.2.6	全数検査、測器により計測、目視及び手触確認、 点火については作動試験		全数
自動制御設備工事	機材	機材の検査	温度検出器・湿度検出器・圧力検出器	形式、機能又は適用、検出範囲、出力方式、精度、構成素子	第4編2.1.1	抽出検査、製作図との照合、動作隙間又は比例帯の範囲	各室・各種別毎	20%
			温度調節器・湿度調節器・圧力調節器・デジタル調節器	制御方式、形式、機能又は適用、設定(範囲・遠隔)、指示、出力方式、構成素子	第4編2.1.2	抽出検査、製作図との照合、動作隙間又は比例帯の範囲	各室・各種別毎	20%
			駆動部(リUGE等含む)	用途、種類、材質、規格、動作、方式機能 又は適用、電圧又は空気圧入力信号、 駆動トルク	第4編2.1.3	抽出検査、製作図との照合、動作隙間又は比例帯の範囲	各室・各種別毎	20%
			制御弁	用途、駆動方式、動作、種類、材質規格、 適用範囲、呼び径、開閉指示器	第4編2.1.3	抽出検査、製作図との照合、動作隙間又は比例帯の範囲	各室・各種別毎	20%
			ダンパー	用途、駆動方式、動作、種類、材質規格、 適用範囲、羽根数、開閉機能、開閉指示器	第4編2.1.3	抽出検査、製作図との照合、動作隙間又は比例帯の範囲	各室・各種別毎	20%
			温・湿度指示計 温度指示計・湿度指示計 温・湿度記録計 温度記録計	監督業務分担当の監督要点による 種類、表示方式、指示、記録、範囲、 入力、精度、構造	第4編2.1.4	抽出検査、製作図との照合、動作隙間又は比例帯の範囲	各室・各種別毎	20%
			空気圧縮機・空気フィルター セパレーター・除湿機 空気濾過装置・減圧弁	材質、構造、機能、容量、耐久性、規格	-	全数検査、製作図との照合、部品等の使用確認	全数	全数
			自動制御盤、現場盤等	構造、寸法(ゲーター寸法、充電部との離隔、 セパレーター取付、ドアの開閉具合、接地端子 の取付、図面ホルダー)、導電部(導体配置、 色別、接近状態、並列状態)器具の種類、 定格・数量、始動装置種別、定格と 負荷機器、ドア裏面感電防止装置、 表示事項、予備品、外観	第4編2.2.1	全数検査、製作図との照合、部品等の使用・表示灯確認、必要 に応じ計測確認	全数	全数
			電線管類・フロダグ 線及び付属品	施工種別、外観、サイズ、表示、マーク等	第4編2.4.1	抽出検査、表示・マーク等により確認	各室・各種別毎	20%
			電線類及び付属品	施工種別、外観、サイズ、表示、マーク等 ケーブル接続材、端末処理材の性質	第4編2.4.1	抽出検査、表示・マーク等により確認	各室・各種別毎	20%

別表2

管繕工事段階確認一覧(機械設備工事)

工種	区分	項目	細目	要点	標仕該当番号	監督員による確認事項	選定の目安	確認の程度
自動制御設備工事	機材	機材の検査	ブルボックス・金属ダクトケーブルラック・金属管・金属センビケーブル類 合成樹脂製可とう管類	形式、構造、寸法、接地端子、電線支持金物の取付状態、塗装・仕上げ状態 屋外型(防錆補修状態)	第4編2.4.1	抽出検査、製作図との照合	各室・各種別毎	20%
			配管器具類	種別、定格、表示、マーク等	第4編2.4.1	抽出検査、表示・マーク等により確認	各室・各種別毎	20%
			耐熱シール材 耐火しきり板 耐火充填材	規格、外観、表示、性能評定工法、 認定表示(耐火仕切り板等)	第2編第1章	全数検査、性能評定書の確認	全数	全数
			鋼管・鋼管継手 鋼管継手・合成樹脂管	規格、供給空気圧力	-	抽出検査、規格・仕様確認	抽出(各種別毎)	20%
			玉形弁・コック	規格、呼び圧力、口径	-	抽出検査、規格・仕様確認	抽出(各種別毎)	20%
			中央処理装置・補助記録装置・外部記憶装置・表示装置・グラフィックパネル キーボード・置台・伝送制御装置・電源装置・予備品等	形式、構造、規格、機能、容量、処理時間、 方法、寸法、CRTディスプレイ・グラフィックパネルの表示項目、内容、方式、操作・制御方式 伝送方式、停電補償、蓄電池形式・容量 整流装置の型式・定格・特性、 交流無停電電源装置の形式・容量	第4編2.3.2	全数検査、製作図との照合確認、必要に応じ計測	全数	全数
			印字装置・ハードコピー装置	印字方式、色数、数、速度、文字種類、用紙幅	第4編2.3.3	全数検査、製作図との照合確認、必要に応じ計測	全数	全数
			集合表示装置	形式、構造、寸法、電源容量、表示文字窓数、LEDの輝度	第4編2.3.3	全数検査、製作図との照合確認、必要に応じ計測	全数	全数
			インターホン装置	形式、通話方式、回線数	第4編2.3.3	全数検査、製作図との照合確認、必要に応じ計測	全数	全数
			自動制御設備工事	施工	一般事項 電線管・金属ダクトケーブルラックの布設	貫通スリーブ	位置、寸法、固定、補強、防火処理	第2編2.8.1
配管経路・位置・納まり	布設経路、点検の良否、管相互及び他の設備との離隔、貫通部処理、立上部養生	第4編3.2.1				抽出検査、施工図との照合、必要に応じ計測確認	各室毎	20%
配管等の接続	盤類との接続、締め付け、終端部の処理 ネジ切部の防錆処理	第4編3.2.1				抽出検査、施工図との照合、必要に応じ計測確認	各室毎	20%
位置ボックス	種別・サイズ、支持・固定、管との接続及びボンディング	第4編3.2.1				抽出検査、施工図との照合、必要に応じ計測確認	各室毎	20%
ボンディング	ボンド線サイズ、取付状態	第4編3.2.1				抽出検査、施工図との照合	各室毎	20%
吊り・支持・固定	支持方法、支持間隔、支持ホルサイズ、 振れ止め取付	第4編3.2.1				抽出検査、施工図との照合	各室毎	20%
その他	防火区画貫通部処理、エキスパンション処理 耐震措置、露出部分の塗装(下地処理)	第4編3.2.1				抽出検査、(防火区画貫通部処理は全数)	各室毎	20%

別表2

管繕工事段階確認一覧(機械設備工事)

工種	区分	項目	細目	要点	標仕該当番号	監督員による確認事項	選定の目安	確認の程度
自動制御設備工事	施工	電線等の布設	接続	接続方式及び状態、機器端子との接続、増締め、ケーブルの分岐接続、接続箇所の特検方法、ボックス内収容芯線数	第4編3.2.1	抽出検査、専用工具(圧着端子等)の確認、絶縁処理前の確認	各室毎	20%
			絶縁処理	絶縁処理方法及び状態、ケーブル端末処理及び成端処理	第4編3.2.1	抽出検査、作業工程の確認	各室毎	20%
			電線管内の布設	種別、太さ、相、色別、管路内の清掃潤滑剤等、ボックス内での電線支持、余長呼び線及び行先等の表示	第4編3.2.1	抽出検査、施工図との照合(幹線用プルボックスは全数検査)	各室毎	20%
			金属ダクト内の布設	ダクト内の電線支持・整線、電線の行先表示、セパレータ及び接地(電力・通信共用)	第4編3.2.1	抽出検査、施工図との照合(幹線用は全数検査)		20%
			ケーブルの布設	種別、太さ、プレハブ分岐等、支持間隔、状態、屈曲半径、電力ケーブルと通信ケーブル及びガス・水道管等との離隔、ボックス付近での支持(転がし配線)、床・壁等の貫通部処理、シールド線の接地、屈曲半径	第4編3.2.1	抽出検査、施工図との照合	各室毎	20%
			ラック上の布線	支持間隔及び整線、セパレータ及び接地(電力・通信共用)、床・壁等の貫通部の処理	第4編3.2.1	抽出検査、施工図との照合	各室毎	20%
			平形保護層配線及び通信用フラットケーブル	種別、太さ、固定方法、間隔、壁面等での使用(鋼板製ダクト)、折返し部及び上部接地用保護層、機器や電線との接続(専用コネクタ-端子台)	第4編3.2.1	抽出検査	各室毎	20%
			光ファイバケーブル	曲げ半径、張力、接続方法(融着、コネクタ接続箱)	第4編3.2.1	抽出検査	各室毎	20%
			その他	防火区画貫通部処理	第4編3.2.1	全数検査	全数	全数
			自動制御設備工事	施工	空気配管	一般事項	使用工具の確認、切断面の状況、管内の異物等除去、管端面養生、埋設管保護	-
銅管接合	ネジ接合	ネジの良否、ねじ山異物の除去、締付けの程度			-	抽出検査、ネジゲージ、トルクレンチ等での確認	各室毎	20%
	溶接接合	溶接方法、開先加工、ビード状態、仮付け溶接資格者			-	抽出検査、溶接方法は施工計画書により承諾、溶接資格者の資格証明書等での確認	各室毎	20%
	フランジ接合	均等な締付け、溶接の場合両面の溶接			-	抽出検査	各室毎	20%
銅管の接合	差込接合	接着部の研磨、フラックス除去、ロウ種別			-	抽出検査、取外し必要場所はユニオン・フランジの挿入確認	各室毎	20%
	INSERT	材質、埋込み深さ、許容加重、ケガの切断			-	抽出検査、許容加重の確認	各室毎	20%
	吊り・支持	吊り、支持間隔、支持方法、振止め固定			-	抽出検査、施工図との照合、必要に応じ計測	各室毎	20%
	支持受け	銅管・銅管の場合その管の絶縁、損傷防止			-	抽出検査、必要に応じ合成樹脂、ゴム等での適切な処置確認	各室毎	20%
	その他	防火区画の貫通部の隙間はモルタル又はロックール充填			-	全数検査	全数	全数

別表2

管繕工事段階確認一覧(機械設備工事)

工種	区分	項目	細目	要点	標仕該当番号	監督員による確認事項	選定の目安	確認の程度	
自動制御設備工事	施工	機器廻りの配管	支持及び固定	配管支持及び固定方法	-	全数検査、機器に対し不要加重のないこと、	全数	全数	
			フランジ	機器取外しの可否	-	全数検査、フランジの挿入確認	全数	全数	
			弁類・継手類	弁類、継手類の有無	-	全数検査、施工図との照合	全数	全数	
		機器類の取付	取付状態	種別、数量、電線接続状態、位置及び状態	第4編3.1.1	抽出検査、施工図との照合	全数	全数	
			接地	種別、配線状況	第4編3.1.1	全数検査、施工図との照合	抽出	全数	
		中央監視制御装置の据付及び配線	位置・納まり	設置位置・機器間及び壁との離隔、 保守:監視ケーブル、保守:点検スペース	第4編3.1.1	全数検査、施工図との照合	全数	全数	
			支持・固定	卓上機器接地支持・固定、状態、卓上機器の転倒防止処理、卓上機器の落下防止処理 耐震措置、	第4編3.1.1	全数検査、施工図との照合	全数	全数	
			配線・接続	盤内、外部配線の接続、電線特殊ケーブル 使用時の工法	第4編3.1.1	全数検査、施工図との照合	全数	全数	
			その他	接地	第4編3.1.1			全数	
		試験調整	1)自動制御設備調整	調整工程の確認、取付場所、取付方法の確認、各機器の結線の確認、各機器単位での調整、各制御グループ毎の動作確認	第4編3.3.1 第4編3.3.2	全数検査、製作図・施工図との照合	全数	全数	
			2)中央監視制御装置調整	幹線接続の確認及びリモート側入力、出力構成の確認、各監視ポイントの接続確認 中央監視盤、リモート盤及び周辺機器の電源投入、データファイルの投入及び確認 中央監視盤の画面構成及び周辺機器の表示、動力機器と連動動作確認 中央監視制御装置の各プログラム動作確認	第4編3.3.1 第4編3.3.2	全数検査、製作図・施工図との照合	全数	全数	
		ガス設備工事 (都市・液化石油ガス共通)	材料	機材の検査	管及び継手	規格	第6編2.1.1 第6編3.1.1	第 1	ガス事業者の規定との照合
ガス栓及び弁	種別・規格				第6編2.1.2 第6編3.1.2	第 1	ガス事業者の規定との照合	種別毎	20%
ガス漏れ警報器	認証マーク、種別、規格				第6編2.1.3 第6編3.1.3	第 1	全数検査、適用ガス・合格証票・認証マーク確認	全数	全数
ガスメーター	検査合格証印又はガス事業者検査合格票				第6編2.1.7 第6編3.1.3	第 1	全数検査、適用ガス・合格証票・認証マーク確認	全数	全数
調整器	規格・形式				第6編3.1.3	第 1	全数検査、規格確認	全数	全数
配管雑材料					第6編2.1.8 第6編3.1.4	第 1	抽出検査	種別毎	20%
施工	器具の取付		ガス栓	取付位置	第6編2.2.1 第6編3.2.1	第 1	抽出検査	各部屋毎	20%
			ガス漏れ警報器	取付位置	第6編2.2.1 第6編3.2.1	第 1	全数検査、ガス種別による取付位置確認	全数	全数
			ガスメーター	取付位置	第6編2.1.7 第6編3.2.1	第 1	全数検査	全数	全数
			管の接合	管の接合	第6編2.2.2 第6編3.2.2	第6	抽出検査、接合状態の確認	各部屋毎	20%
	配管		一般事項	一般事項	第6編2.2.3 第6編3.2.3	第6	全数検査、他の配管及び機器との離隔距離等関連確認	各部屋毎	20%
			吊り及び支持	支持・固定	第6編2.2.3	第6	抽出検査、支持・固定箇所の確認	各部屋毎	20%
			埋設深さ	埋設深さ	第6編2.2.3	第6	抽出検査、埋設深さの計測	各部屋毎	20%
			防食処理	防食処理	第6編2.2.5	第6	抽出検査、防食処理方法の確認	各部屋毎	20%

別表2

管繕工事段階確認一覧(機械設備工事)

工種	区分	項目	細目	要点	標仕該当番号	監督員による確認事項	選定の目安	確認の程度		
さく井設備工事	材料及び施工	掘削		地盤に最も適応した工法の確認 井内壁とケーシングパイプ周囲との隙間確認 深さ、孔径の確認	第7編2.1.1	施工計画書により、検討・承諾	掘削完了深さの計測(必要に応じ地層変化時立会い)	立会い		
			ケーシング	規格、材質、長さ、ケーシング継目方法、 垂直度の確認	第7編2.1.2	施工現場にて確認	全数	全数		
			スクリーン	長さ、設置位置及び構造確認	第7編2.1.3	施工現場にて確認	全数	全数		
			砂利充填	天端震度、採水層粒子径	第7編2.1.4	施工計画書にて確認		確認		
			遮水	遮水の確認	第7編2.1.5	施工計画書にて確認		確認		
			仕上げ	泥水濃度	第7編2.1.6	充填砂の安定を確認		確認		
	試験及び報告書	電気検査	スワッピング	電気検査層	電気検査層図	第7編2.2.1	地質層の予想測定表を検討		確認	
				揚水量	揚水試験	比湧出量、揚水時間、揚水量	第7編2.2.2		必要に応じ立会い	立会い
				水質	水質試験	検査項目	第7編2.2.3	検査項目及び試験機関の承諾	承諾	全数
				地質標本及び地質柱状図	標本ケース及び地質柱状図	比例尺による構成	第7編2.2.4	地質層の結果及び柱状図確認	確認	全数
し尿浄化槽設備工事	材料	機材の検査	浄化槽構成材	規格、材質、寸法	第8編1.1.1	全数検査、規格・材質等を製作図と照合、 鋼製部材の防錆処理方法確認、ポンプ・ファンの銘盤確認	全数	全数		
				形式認定	第8編1.1.1 第8編3.1.1	全数検査、認定番号の製作図との照合	全数	全数		
				機器単体性能	第8編2.1.1	全数検査、工場試験成績表の確認	全数	全数		
	施工	し尿浄化槽	土工事	掘削状況、均しコンクリート状況、砂利の状況	第8編2.2.1	全数検査、施工図との照合、オープンカットの法面勾配・養生確認	全数	全数		
				基礎コンクリート厚の確認	第8編3.2.1	湧水量・排水量の確認、山止め工(鋼くい・シートパイルの打込み 深さ・切梁・腹起こしの確認)、				
					第2編4.4.1	コンクリート調査等は抽出検査	コンクリート打込み 工程毎	全数		
				うめもどしの状況	第2編4.2.1	抽出検査、砂埋戻しの水締め、良質土は1/3毎締固め	抽出	随時		
			ユニット形浄化槽	本体設置、	第8編3.2.1	全数検査、位置・基礎レベル・水平確認、据付状態、 流入管・流出管の位置及び深さの確認		全数		
				構成材取付	第8編3.1.1	抽出検査、製作図との照合、浮上防止、フロア、 電動機の配線状態の確認		全数		
	試験	各種装置		保持時間	第8編2.2.2 第8編3.2.2	全数検査、漏れの有無	全数	全数		
機器単独運転				第8編2.2.2	全数検査、作動状態の正常確認	全数	全数			
総合運転				第8編2.2.2	全数検査、作動状態の正常確認	全数	全数			
昇降機設備工事	機材 (エレベーター・電動 ダムウェーター)	機械室内機器検査	電動機・電動発電機	第9編2.2.1 第9編6.2.1	全数検査、工場試験成績表の確認	全数	全数			
			巻上げ機	第9編2.2.1 第9編6.2.1	全数検査	全数	全数			
			油圧パワーユニット	第9編3.2.1	全数検査、工場試験成績表の確認	全数	全数			
			電源盤及び制御盤	第9編2.2.2第9編3.2.1 第9編6.2.1	全数検査、工場試験成績表の確認	全数	全数			
			かご・三方枠(戸共)	第9編2.2.2 第9編2.2.3 第9編4.2.2	全数検査、材質・板厚・寸法・表示器の位置を製作図照合	全数	全数			
			レール	第9編2.2.4	抽出検査、表面精度の確認	抽出	30%			
		昇降路内機械検査	主索	第9編2.2.4	全数検査、工場試験成績表の確認	全数	全数			

別表2

営繕工事段階確認一覧(機械設備工事)

工種	区分	項目	細目	要点	標仕該当番号	監督員による確認事項	選定の目安	確認の程度	
昇降機設備工事	機材 (エレベーター・電動 ダムウェーター)	機材の検査	安全装置	形式、必要工程	第9編2.2.5 第9編3.2.5 第9編6.2.3	全数検査、形式等の確認	全数	全数	
			耐震措置	性能	第9編2.2.6 第9編3.2.6	全数検査、性能等の確認	全数	全数	
			塗装・電気配線	規格、塗装標準	第9編2.2.8 第9編2.2.9 第9編2.2.1 第9編3.2.1 第9編6.2.1	抽出検査、規格・色の確認、塗装工程、表面平面度の確認	抽出	20%	
	施工	機械室内機器	巻上げ機・電動機・盤類	固定	第9編2.2.2 第9編2.2.3 第9編6.2.2	全数検査、機器類・ブレーキの取付状態、防火区画処理	全数	全数	
			かご・乗場	固定	第9編2.2.2 第9編6.2.2	全数検査、上部機器類及び上部主要配線結束固定の確認	全数	全数	
		昇降路内機械	乗場	取付状態	第9編2.2.3 第9編6.2.2	全数検査、三方枠と幕板との取付状態確認	全数	全数	
			レール・レールブラケット	取付状態	第9編2.2.4 第9編3.2.4	抽出検査、レール・レールブラケット固定、アソカボルト確認	抽出(各種別毎)	30%	
		安全装置	安全装置	第9編2.2.5 第9編6.2.3	全数検査、各保安装置の取付状態の確認	全数	全数		
		耐震措置	耐震施工	第9編2.2.6 第9編3.2.6	全数検査、耐震設計・施工指針との照合	全数	全数		
		塗装・電気配線	電線管・配線	第8編2.2.8 第8編2.2.9	抽出検査、配線状態、端子類増縮・アース接続確認、配管塗装	抽出(各種別毎)	20%		
	昇降機設備工事	試験	JISの検査標準に準ず る試験等	負荷試験	電圧、電流、速度(試験負荷0.25.50.75.100.110%)	第9編2.2.11 第9編6.2.7	全数検査、各試験負荷毎の耐電圧、電流、速度を成績表で確認	全数	全数
				調速器試験		第9編2.2.11 第9編6.2.7	全数検査、非常停止等を成績表で確認	全数	全数
				絶縁試験	絶縁抵抗値(電源、二次側動力、制御、信号、照明の各回路)	第9編2.2.11 第9編6.2.7	全数検査、各回路毎の線間及び大地間の絶縁抵抗を確認	全数	全数
				各寸法			全数検査、かご・三方枠内法寸法の確認、頂部隙間及び ビット深さの確認、かご・緩衝器間、かご・敷居間、張り車・ビット間 重りと緩衝器の隙間の確認	全数	全数
試運転				作動試験	第9編2.2.11 第9編6.2.7	全数検査、運転状態(着床精度、戸閉状態、セイフティ の動作)の確認、始動電流値のグラフ確認、管制運転状態の確認、 乗りすぎ警報、かご内照度の確認 全数検査、インク・ホソ・スピーカー・換気扇・照明器具・停電灯 安全装置スイッチ類の動作確認	全数	全数	
機材 (エスカレーター)		機材の検査	トラス・踏段レール	材質、寸法	第9編8.2.1	全数検査、材質・板厚・寸法等を製作図と照合	全数	全数	
			電動機	特性、温度上昇、絶縁抵抗、耐電圧	第9編8.2.2	全数検査、工場試験成績表の確認	全数	全数	
			チェーン	切断	第9編8.2.2	全数検査、工場試験成績表の確認	全数	全数	
			送り装置 踏段・欄干・乗降口	形状、寸法	第9編8.2.2 第9編8.2.5 第9編8.2.3	抽出検査、	抽出	20%	
			安全装置	形状、寸法、板厚	第9編8.2.4 第9編8.2.5 第9編8.2.8 第9編8.2.9	全数検査、材質・板厚・寸法等を製作図と照合	全数	全数	
			塗装・電気配線	規格	第9編8.2.10 第9編8.2.11	全数検査、性能等の確認	全数	全数	
			抽出検査、規格等の確認	抽出	20%				
施工		構造体・駆動装置	踏段レール		第9編8.2.1	固定及び仕上げ精度の確認	全数	全数	
			チェーン		第9編8.2.2	たわみの確認	抽出(各種別毎)	20%	
	踏段・欄干・乗降口	踏段・欄干・乗降口	固定	第9編8.2.3 第9編8.2.4 第9編8.2.5	全数検査、固定の確認	全数	全数		
		安全装置	安全装置	第9編8.2.8 第9編8.2.9	全数検査、各安全装置の取付位置の確認	全数	全数		
	塗装・電気配線	電線管・配線配線		第9編8.2.10 第9編8.2.11	全数検査、配線状態、端子類増縮・アース接続確認、配管塗装	全数	全数		

別表2

管繕工事段階確認一覧(機械設備工事)

工種	区分	項目	細目	要点	標仕該当番号	監督員による確認事項	選定の目安	確認の程度		
昇降機設備工事	試験 (イスカ-ター)	JISの検査標準に準ずる試験等	絶縁試験	絶縁抵抗値(電源、電動機、制御、信号照明の各回路)	第9編8.2.13	全数検査、各回路の線間及び大地間の絶縁抵抗測定 の成績表確認	全数	全数		
			負荷試験	電圧、電流、速度		全数検査、無負荷状態の測定結果確認	全数	全数		
			安全装置	駆動及び踏段チェーンスイッチ、非常停止ボタン、ブレーキ制動距離、防火シャッター、インターロック、インレットスイッチ		全数検査、動作試験	全数	全数		
			試験	試運転	各寸法	-	全数検査、天井との最小間隔、イスカ-ター周りの吹抜け	全数	全数	
				作動調整(自動・連動)、通水	第9編8.2.13	部の最大間隔の確認 全数検査、正常運転状態の確認 イスカ-ター安全対策基準(案)の確認 運転スイッチ、安全装置の確認	全数	全数		
機械式駐車場設備 工事	材料	機材の検査	電動機	特性、温度上昇、絶縁抵抗、耐電圧	第10編2.2.1	全数検査、	全数	全数		
			ブレーキ	制動方式、性能		全数検査、	全数	全数		
			伝動部	材質、安全係数		全数検査、	全数	全数		
			油圧パワーユニット	構成(油タンク、油圧ポンプ、逆駆動部) 材質、安全係数		全数検査、	全数	全数		
			構造体	材質、安全係数	第10編2.2.2	抽出検査、板厚、寸法確認	抽出	全数		
			搬機	材質	第10編2.2.3	抽出検査、板厚、寸法確認	抽出	全数		
			運転操作盤	形状、材質、スイッチ	第10編2.2.4	抽出検査、形状、材質、スイッチボタン類、板圧、寸法確認		全数		
			電源盤及び制御盤	形状、材質、保護装置	第10編2.2.5	全数検査、形状、材質、スイッチ類の確認		全数		
			車止め・インターロック・自動停止装置 非常停止装置・行き過ぎ制限装置 搬機の落下防止装置・出庫警報装置	形状、材質	第10編2.2.6	全数検査、形状、材質の確認	全数	全数		
			塗料	規格、材質	第10編2.2.8	抽出検査、マーク確認、塗装色、塗装状態の確認	抽出	全数		
			電気配線	規格	第10編2.2.9	抽出検査、表示、マークの確認	抽出	全数		
			施工	構造体	柱・梁	固定 出入口の最小有効対策	第10編2.2.2	全数検査、支柱の倒れ、ボルトの締めこみトルクとマーキングの確認 高さ、自動車幅、人の通航路高確認		全数
					搬機	据付	第10編2.2.3	全数検査、構造体とのこう配構造体との固定、及び出入口床面との隙間確認	全数	全数
				駆動装置	電動機・ブレーキ・伝導部・油圧パワーユニット	据付	第10編2.2.1	全数検査、安全装置の据付状態を確認	全数	全数
安全装置		据付		第10編2.2.6	全数検査、安全装置の据付状態を確認	全数	全数			
盤類	運転操作盤・電源盤・制御盤	据付		第10編2.2.5	全数検査、安全装置の据付状態を確認	全数	全数			
塗装	前処理・塗装種別・塗装回数・外観			第10編2.2.8	全数検査、安全装置の据付状態を確認	全数	全数			
電気配線	配線・ケーブル			第10編2.2.9	全数検査、配線ケーブルの状態及び端子ピスを確認	全数	全数			

別表2

管繕工事段階確認一覧(機械設備工事)

工種	区分	項目	細目	要点	標仕該当番号	監督員による確認事項	選定の目安	確認の程度
機械式駐車場設備	試験	JISの検査標準に準ずる試験等	絶縁試験	絶縁抵抗値	第10編2.2.11	各回路における線間・大地間絶縁抵抗結果の確認	全数	全数
			負荷試験	電圧、電流、速度	第10編2.2.6	全数検査、角負荷毎の電圧、電流、速度成績表の確認	全数	全数
			安全装置		第10編2.2.9	全数検査、安全装置の据付状態を確認成績表確認	全数	全数
			各寸法		-	全数検査、出入口、隙間等を確認	全数	全数
			装置	試運転	作動確認	第10編2.2.11	全数検査、正常運転の確認	全数
試運転調整	準備 個別	総合調整	総合調整計画書	調整方法、調整時期、日程、人員、安全対策	第2編1.2.2	関連工事との調整	全数	全数
		ボイラー		運転状態(回転方向、発声音、振動、温度 電流値、圧力、水位、煤煙濃度、点火の良否 燃焼状態、インターロックの作動、煤煙濃度計 警報、緊急停止、容量制御、自動発停、他)	第1編1.4.4 第3編1.1.1	全数検査、作動試験により確認	全数	全数
		冷凍機		運転状態(回転方向、発声音、振動、温度 電流値、圧力、インターロックの作動、保護リ-動作 警報、容量制御、自動発停、他)	第1編1.4.4 第3編1.3.1	全数検査、作動試験により確認	全数	全数
		冷却塔		運転状態(回転方向、発声音、振動、温度 電流値、インターロックの作動、他)	第1編1.4.4 第3編1.6.1	全数検査、作動試験により確認	全数	全数
		空気調和器		運転状態(回転方向、発声音、振動、温度 電流値、圧力、インターロックの作動、他)	第1編1.4.4 第3編1.7.1	全数検査、作動試験により確認	全数	全数
		ファンコイルユニット		運転状態(発声音、振動、送風量)	第3編1.7.1	抽出検査、作動試験により確認	種別毎	20%
		送風機		運転状態(回転方向、発声音、振動、風量 電流値、インターロックの作動、他)	第1編1.4.4 第3編1.11.1	抽出検査、作動試験により確認	種別毎	20%
		ポンプ		運転状態(回転方向、発声音、振動、流量 電流値、吐出圧力、他)	第3編1.12.1	全数検査、作動試験により確認 流量計は、作動試験にて確認	全数	全数
		タクト	試運転前準備	タクト内清掃、通風状態(空気漏れ、発声音 振動音、その他)	第1編1.4.4 第3編2.2.1	全数検査、断続運転よりタクト内清掃	全数	全数
		タクト附属品	吹出口・吸込口、ダンパ-等	タクト内清掃、通風状態(空気漏れ、発声音 振動音、作動、その他)	第1編1.4.4 第3編2.2.7	全数検査、ダンパ-類の調整及び開閉状態確認 防火・防煙ダンパ-等の作動確認	全数	全数
		配管		通水状態(漏水、発声音、振動、その他)	第2編2.4.1	全数検査、ダンパ-類の調整及び開閉状態確認 バルブ開閉状態・空気抜き・ストレーナ内異物の確認	全数	全数

別表2

管繕工事段階確認一覧(機械設備工事)

工種	区分	項目	細目	要点	標仕該当番号	監督員による確認事項	選定の目安	確認の程度
試運転調整	総合	ダクト系統		運転状態(各系統風量、排煙口、PD、SFD)	第2編1.3.1	全数検査、各系統風量調整、排煙口の開閉運動確認 PD、SFDの動作運動確認	全数	全数
		配管系統		運転状態(各系統流量)		全数確認、各系統流量確認	全数	全数
		環境測定		運転状態(室内温湿度、浮遊粉塵濃度 風速分布、騒音)		全数確認、室内温湿度・室内浮遊粉塵濃度確認 風速分布、騒音確認	全数	全数
		熱源機器類		運転状態(能力、振動、運動)		全数検査、冷却能力及び加熱能力・振動・運動の確認	全数	全数
		ポンプ類		運転状態(能力、振動、運動)		全数検査、能力・振動・運動の確認	全数	全数
		送風機類		運転状態(能力、振動、運動)		全数検査、能力・振動・運動の確認	全数	全数
		空調和機類		運転状態(出入口状態、風量、振動、運動)		全数検査、出入口状態(水側・空気側、風量・振動・ 運動の確認)	全数	全数
		冷却塔		運転状態(冷却能力、振動、運動)		全数検査、冷却能力・振動・運動の確認	全数	全数
		自動制御		運転状態(調整、設定値、運動)	第2編1.2.1 第4編3.3.1 全数検査、調整・設定値・運動の確認	全数	全数	

別表2

管継工事段階確認一覧(電気設備工事)

工種	区分	項目	細目	内容	標仕該当番号	監督員による確認項目	選定の目安	確認の程度	
配管・配線工事	機材	機材の検査	電線管、線び、附属品	種別、表示、サイズ、外觀等	第2編1.2.1～1.2.5	抽出検査	種別・規格毎	20%	
			電線類及び附属品	種別、外觀、サイズ、表示等 ケーブル接続材・端末処理材の性能	第2編1.1.1～1.1.3	表示等により確認 抽出検査 表示等により確認	種別・規格毎	20%	
			ボックス、金属ダクト	形式・構造・寸法	第2編1.2.6～1.2.8	抽出検査	種別・規格毎	20%	
			ケーブルラック	接地端子・電線支持金物の 取付状態 塗装・仕上げ状態 屋外形		表示等により確認 製作図等と照合し確認	種別・規格毎	20%	
			バスダクト	規格・外觀・表示 関係法令(性能評定)工法 認定表示(耐火仕切板)	第2編1.1.4	全数 関係法令適合の確認	種別・規格毎	100%	
			配線器具類	種別・定格	第2編1.3.1	抽出検査 表示等により確認	種別・規格毎	20%	
			防火区画等 貫通部の処理	位置・種類・寸法 固定・補強・防水処理 認定表示(耐火仕切板)	第2編1.2.9	全数 関係法令適合の確認	全数	100%	
	施工	電線管・線びの布設	貫通スリーブ	位置・種類・寸法 固定・補強・防水処理	第1編2.8.1 第2編2.1.12	抽出検査 施工図等と照合し確認(防水処理部は全数検査)	各室毎	20%	
			インサート	種別・種類・位置	-	抽出検査	各室毎	20%	
			管の布設・位置・納まり	管のサイズ、曲げ箇所数・角度 管相互・管と鉄筋・型枠との間 隔、コンクリートのかぶり 支持の方法・間隔(合成樹脂製 可とう管又はPF管) 振止(高天井) ガス・水管・発熱部等との離隔 貫通部処理及び防火区画、メタ ルラス部等)立ち上げ部の養生 管路内の清掃	第2編2.2.1～2.2.4 第2編2.3.1～2.3.4 第2編2.4.1～2.4.4	抽出検査 施工図等と照合確認、必要に応じて計測し 確認(隠ぺい部は立会い)	各室毎	20%	
			管の接続	管相互・異種管との接続・締付 管端口の処理 ねじ切り部の防せい塗装 ボンディング	第2編2.2.6 第2編2.3.6 第2編2.4.6	抽出検査	各室毎	20%	
			位置ボックス	種別・サイズ 支持・固定・仕上げレベル	第2編2.2.5 第2編2.3.5 第2編2.4.5	抽出検査	各室毎	20%	

別表2

管継工事段階確認一覧(電気設備工事)

工種	区分	項目	細目	内容	標仕該当番号	監督員による確認項目	選定の目安	確認の程度
配管・配線工事	施工	電線管・線ひの布設		管との接続及びボンディング 塗代カバー・継継の要否		抽出検査	各室毎	20%
			ボンディング	ボンディング線のサイズ 取付状態 一種金属線ひ管及びボックスと 配管のボンディング	第2編2.2.10 第2編2.3.10 第2編2.4.10	抽出検査	各室毎	20%
			その他	防火区画貫通部の処理 建物外引き出し部の防水処理 エキスパンション部の処理 耐震処置、耐震支持 露出部分の塗装(下地処理)	第2編	抽出検査 (防火区画貫通部の処理、建物引き出し部の 防水処置、立会い・全数検査) 施工図等と照合し確認	各室毎	100%
		フロアダクト の布設	納まり	経路・位置・水平レベル 支持固定・支持間隔 電力、通信・インサートの間隔	第2編2.8.1～2.8.8	抽出検査 施工図等と照合し確認 必要に応じ水平レベルを計測し確認	各室毎	20%
	接続	ダクト相互及びボックス、電線 管等との接続ボンディング						
	その他	インサートキャップ及びイン サートマーカの取付 セパレータ(C種接地) ダクトエンド						
		金属ダクトの布設	位置・経路・納まり	布設経路・点検のしやすさ 終端部の処理 貫通部の処理	第2編2.7.1～2.7.5	抽出検査 施工図等と照合し確認 (防火区画貫通部の処理は立会い、全数 確認)	各室毎	20%
	接続			ダクト相互・ボックス・盤等 との接続ボンディング				
	支持・固定		支持方法・支持間隔 支持ボルトサイズ 振止					
	その他		防火区画貫通部の処理 耐震支持	各室毎			100%	
	施工	ケーブルラックの布設	位置・経路・納まり	布設経路・点検のしやすさ 段数 電力・通信用の離隔 ガス・水道管との離隔	第2編2.11.2	抽出検査 施工図等と照合し確認 (防火区画貫通部の処理は立会い、全数 確認)	各室毎	20%

別表2

管継工事段階確認一覧(電気設備工事)

工種	区分	項目	細目	内容	標仕該当番号	監督員による確認項目	選定の目安	確認の程度
配管・配線工事	施工	ケーブルラックの布設	接続	ラック相互・ボックス・盤等との接続ボンディング	第2編2.11.2	抽出検査 施工図等と照合し確認 (防火区画貫通部の処理は立会い、全数確認)	各室毎	20%
			支持・固定	支持方法・支持間隔 支持ボルトサイズ 振止				
			その他	防火区画貫通部の処理 エキスパンション部の処理 耐震支持			各室毎	100%
		バスダクトの布設	位置・経路・納まり	布設経路・点検のしやすさ 終端部の処理、プラグインバスダクト差込口の処理	第2編2.10.1～2.10.4	抽出検査(プラグインバスダクト差込口の処理は全数検査) 施工図等と照合し確認 サーモテープ等の利用	各室毎	100%
			接続	接続部の処理及び締め付けトルク、ボンディング				
			支持・固定	支持方法・支持間隔 支持ボルトサイズ、振止 耐震・防震構造		監督業務分担当の監督要領による	各室毎	100%
			その他	防火区画貫通部の処理、エキスパンション部の処理、耐震支持		(接続・防火区画貫通部の処理は立会い、全数検査)	各室毎	100%
		配管・配線工事	施工	電線等の布設	接続	接続方法及び状態 機器端子との接続、増し締め ケーブルの分岐接続 接続箇所の点検方法 ボックス内収容心線数	第2編2.1.1～2.1.13	抽出検査 専用工具(圧着端子等)の確認 絶縁処理前の立会い確認
絶縁処理	絶縁処理方法及び状態 ケーブルの端末処理及び成端処理				抽出検査 絶縁処理過程での立会い確認	各室毎		
電線・ケーブル等の布設	電線管工事			ダクト内の電線支持・整線 電線の行き先等表示(線名札) セパレータ及び接地(電力・通信共用)	第2編2.2.1～2.2.5	抽出検査 施工図等と照合し確認 (幹線用は全数検査)	各室毎	20%
	金属ダクト工事			ダクト内の電線支持・整線 電線の行き先等表示(線名札) セパレータ及び接地(電力・通信共用)	第2編2.7.1～2.7.5	抽出検査 施工図等と照合し確認 (幹線用は全数検査)	各室毎	20%

別表2

営繕工事段階確認一覧(電気設備工事)

工種	区分	項目	細目	内容	標仕該当番号	監督員による確認項目	選定の目安	確認の程度
配管・配線工事	施工	電線・ケーブル等の布設	ケーブル工事(ラック上を除)	種別・太さ・ブレハブ分岐等 支持間隔・状態 屈曲半径 電力ケーブル・通信ケーブル及 びガス・水道管の離隔 ボックス付近での支持(ころがし配線) 床・壁などの貫通部の処理 シールド線の接地・屈曲半径	第2編2.11.1	抽出検査 施工図等と照合し確認	各室毎	20%
			ケーブル工事(ラック上)	支持間隔及び整線 セパレータ及び接地(電力・通信共用) 床・壁などの貫通部の処理 ケーブル行先等の表示(線名札)	第2編2.11.2	抽出検査 施工図等と照合し確認	各室毎	20%
			平形保護層配線 通信用フラットケーブル	種別・太さ・固定方法・間隔 壁面等で使用(銅板製ダクト) 折り返し部及び上部接地用保護層 機器や電線との接続(専用コネクタ端子台)	第2編2.12.1～ 2.12.5	抽出検査 施工図等と照合し確認	各室毎	20%
			光ファイバケーブル	曲げ半径・張力 接続方法(融着、コネクタ、接続箱)	-	抽出検査 施工図等と照合し確認	各室毎	20%
			その他	防火区画貫通部の処理	-	全数検査	各室毎	100%
		機材の検査	照明器具	形式・構造・部品及び数量 安定器(保護機能付)の種別 ・定格・点灯方式・光源、 法に適合又は性能評定マーク・ 認定証票(非常用照明器具・誘導灯) 外観・表示事項・製造年月	第2編1.4.1～1.5.4	抽出検査 製作図等との照合 表示等の確認	抽出(各形式毎)	20%

別表2

営繕工事段階確認一覧(電気設備工事)

工種	区分	項目	細目	内容	標仕該当番号	監督員による確認項目	選定の目安	確認の程度
	機材	機材の検査	分電盤類	構造・寸法(ガター寸法、充電部との離隔寸法、セパレータの取付、ドアの開閉具合、接地端子の取付、鍵、図面ホルダー、盤名称) 導電部(導体の配置、色別、接近状態、並列接続) 器具類の種別・定格・数量 法に適合又は認定証票(耐熱分電盤) 表示事項、予備品、外観 実験盤のケーブル接続上の注意 製造年月	第2編1.6.1～1.10.5	全数検査 製作図等との照合、部品等の仕様・表示等を 確認、必要に応じ計測し確認	全数	全数
			制御盤	構造・寸法(分電盤に準ずる) 導電部(同上) 器具類の種別・定格・数量 始動装置の種別・定格と負荷機 器・表示事項・予備品・外観 ドアの裏面感電防止処置 盤内放熱処置 法に適合又は認定証票(消防防災用) 製造年月	第2編1.11.1～1.12.5	全数検査 製作図等との照合、部品等の仕様・表示等を 確認、必要に応じ計測し確認	全数	全数
			配線器具	種別・規格・容量 規格証明書又はJISマーク (表示品目) 製造年月	第2編1.3.1	抽出検査 表示等により確認	種別・規格ごと	20%
			防火区画等の貫通処理	規格・外観・表示 法に適合又は性能評定工法 認定表示(耐火仕切板)	第2編1.2.9	全数検査 法に適合又は性能評定書の確認	全数	100%
			電熱装置	形式・構造・寸法・制御盤・ 発熱線・温度センサー 表示項目・予備品・外観 製造年月	第2編1.13.1～1.13.4	全数検査 製作図等との照合、部品等の仕様・表示等を 確認、必要に応じ計測し確認	全数	100%

別表2

管継工事段階確認一覧(電気設備工事)

工種	区分	項目	細目	内容	標仕該当番号	監督員による確認項目	選定の目安	確認の程度
	施工	照明器具	位置・納まり・	形式・取付位置・配列・高さ (誘導灯等) 安定器電圧・光源 保守点検の容易性 器具の放熱処理 防水処理 対地電圧	第2編2.15.3	全数検査 施工図等と照合し確認	各室毎	100%
			支持・固定	支持方法・支持本数、振止め 脱落防止・耐震処置	-	抽出検査 施工図等と照合し確認	各室毎	20%
			配線・接続	器具内配線処理 外部配線 接地線との接続 連結器具の接続部 送り端子の接続部(非常用照明 器具電源別置は使用不可)誘導 灯	第2編2.15.1	抽出検査 施工図等と照合し確認	各室毎	20%
		盤類	位置・納まり・	取付位置・高さ 埋込盤における壁との納まり 操作・保守点検スペース 非常照明用分電盤の配線用 遮断器の高さ(1.2m以下) キャビネットの傾き	-	全数検査 施工図等と照合し確認	全数	全数
			支持・固定	支持固定方法 部品の取付方法 耐震処置	-	全数検査 施工図等と照合し確認	全数	全数
			配線・接続	盤内配線の整線・結束 端子部の電線の締め付け 電線引入(出)口の保護 相・色別 盤の接地	第2編2.1.2 第2編2.1.3	全数検査 圧着端子専用工具の確認	全数	全数
			電熱装置	発熱線のふ線・位置・深さ・ 重量・接続 導通、絶縁抵抗測定(施工中)	第2編2.17.2 第2編2.17.3	全数検査 施工図等と照合し確認	全数	全数

別表2

管継工事段階確認一覧(電気設備工事)

工種	区分	項目	細目	内容	標仕該当番号	監督員による確認項目	選定の目安	確認の程度						
	施工	盤類	その他	単線接続図・展開接続図の 具備カードの記入 盤内清掃	第2編2.15.4 第2編2.16.4	全数検査	全数	全数						
		器具類の取付	取付状態	種別・数量 電線の接続状態 位置及び状態(傾き) 二重床用コンセント	第2編	抽出検査 施工図等と照合し確認	各室毎	20%						
									開閉・動作方向・極性	スイッチの点滅区分・動作方向 コンセントの極性・取付け方向	第2編2.15.3	抽出検査 施工図等と照合し確認	各室毎	20%
									その他	ボックス内セパレーター(TV・ 電話、コンセント) プレートの種別 プレートの表示(電気方式・電 圧・容量・回路種別) ブランクプレートの用途表示	第2編2.1.5 第2編2.15.3 第2編2.2.5	抽出検査 施工図等と照合し確認	各室毎	20%
		総合調整	-	試験、目視等により全体の動作、バランスを 確認	全数	全数								
							電線、ケーブル等の布設	光ファイバーケーブル	曲げ半径(許容曲げ半径以上) ・張力 ふ設時の速度(10m/min)以下 接続方法(融着・コネクタ・接 続箱) 防護処置	第6編2.10.1～ 2.10.5	抽出検査	各室毎	20%	
		架空配線・地中配線工事	機材	機材の検査	電柱及び装柱材	種別・寸法・設計荷重 がいし種別・耐塩種別 電力仕様(装柱材) 外観 計算(風圧)	第2編1.15.1～ 1.15.3	全数 表示等により確認 (電柱は全数検査)	全数	全数				

別表2

営繕工事段階確認一覧(電気設備工事)

工種	区分	項目	細目	内容	標仕該当番号	監督員による確認項目	選定の目安	確認の程度
架空配線・地中配線工事	機材	機材の検査	電線類及び保護管	種別・外觀・サイズ 表示 ケーブル接続材・端末処理材	第2編1.15.4	全数 表示等により確認	全数	全数
			マノホール・ハンドホール	種別・外觀・サイズ ケーブル支持材 耐荷重・用途表示 計算(コンクリート強度)	第2編1.15.5	全数検査 製作図等と照合し確認 必要に応じ計測し確認	全数	全数
			機器類(開閉器等)	形式・定格・性能 表示	-	形式・定格・性能 表示	全数	全数
	施工	架空配線	建柱	建柱位置、根入れ深さ 根かせ位置 支線・支柱の取付状態 (根開き、根かせ) 支線ガードの要否 接地	第2編2.12.1 第2編2.12.6 第2編2.12.7	全数検査 施工図等と照合し適切であることを確認	全数	全数
			装柱	腕金・がいしの取付位置 バインド線 接地	第2編2.12.2 第2編2.12.3 第2編2.12.7	全数検査 施工図等と照合し適切であることを確認	全数	全数
			架線	架空線路高さ、相互の間隔、工 作物等との距離 電線接続及び接続距離 ちょう架用線の種別、ケーブル 支持間隔 接地・端末処理 エントランスキャップ等	第2編2.12.4	全数検査 施工図等と照合し適切であることを確認 (高圧ケーブル端末処理は立会い)	全数	全数
			機材の取付	変圧器等の取付状態 開閉器・避雷器の取付及び操 作方法・接地	第2編2.12.5	全数検査	全数	全数

別表2

管継工事段階確認一覧(電気設備工事)

工種	区分	項目	細目	内容	標仕該当番号	監督員による確認項目	選定の目安	確認の程度
	施工	地中配線	掘削・埋戻し	掘削深さ、幅 埋戻し土の種類、転圧	第2編2.13.2	抽出検査 施工図等により適切な位置・経路であることを確認 養生方法が適切、埋戻し土が良質土であることを確認	抽出(各設備毎)	5箇所以上
			管路の布設	埋設深さ、管相互の間隔等 布設状態 ガス、水道管等との離隔 管の防食処理 建物への配管引込み箇所の防水・防食処理及び耐震処置 埋設標識シート 埋設標の種類・位置	第2編2.13.4	必要に応じ計測し確認	抽出(各設備毎)	5箇所以上
		地中配線	管露の接続	管相互の接続 異種管との接続 接続部の防水・防食処理	第2編2.13.4	抽出検査 接続部の処理が適切であることを確認	抽出(各設備毎)	5箇所以上
			マンホール・ハンドホール布設	根切寸法、根切底の転圧・砂利地業・均しコン打設状態 配筋・寸法・状態・型枠寸法 管路引込み部及び首部の仕上げ ケーブル支持物・フック等の取付及び接地 ふたの種類、防せい、用途表示 水抜きの有無(計画段階でもチェック)	第2編2.13.3 第2編2.13.6	全数検査 施工図等により確認 必要に応じ計測により確認 (現場打マンホール・ハンドホールの配筋等は立会い) GLレベル、仕上げ	全数	全数
			ケーブルの布設	種類・サイズ 通線方法 マンホール・ハンドホール内でのケーブル支持・余長 管路口の防水処置、水抜穴 ケーブルの用途及び行先表示 マンホール・ハンドホール内でのモールド接続 高圧ケーブル端末処理	第2編2.13.5	全数検査 (高圧ケーブル端末処理は立会い)	全数	全数

別表2

管繕工事段階確認一覧(電気設備工事)

工種	区分	項目	細目	内容	標仕該当番号	監督員による確認項目	選定の目安	確認の程度
		調整・その他	測定及び試験	絶縁抵抗試験 耐電圧試験	第2編2.19.2	全数検査 試験等により確認	全数	全数
接地工事	機材	機材の検査	接地極	接地棒の太さ及び長さ 接地極板の寸法 ろう付の状態	第2編1.14.1～ 1.14.2	抽出検査 必要に応じて計測し確認	種別毎	全数
			突針・導線・棟上導体	突針・支持管の種別・材質 ・寸法 導線・導体の種別・サイズ		全数検査 必要に応じて計測し確認 (突針・支持管は全数検査)	全数	全数
			接地端子箱	種別・材質 端子の形状・取付状態 端子数		全数検査 製作図と照合し確認	全数	全数
	施工	接地線の布設	接地極の埋設	位置・深さ 他の接地極との離隔 接地線との接続 ガス配管等との離隔 抵抗値	第2編2.14.10～ 2.14.14 第2編2.18.4	全数検査 必要に応じて計測し確認	種別毎	全数
			接地線及び保護管	接地線の種別・サイズ 保護管の種別・サイズ 水切処理	第2編2.14.9			
			接続	接地線相互、接地線と接地極との接続・異種金属間の接続 突針と導線との接続 導線と鉄骨・鉄筋等との接続 棟上導体と周辺の金属性工作物の接続・水切金物の水切状態	-	抽出検査 接続(溶接)部が適切であることを確認	抽出(各種別毎)	50%
			突針の取付	取付位置・高さ 保護角・保護範囲 支持管の取付状態	第2編2.18.2	全数検査	全数	全数
	導線、棟上導体の布設	支持方法・支持間隔 電力・通信線、ガス管との離隔 棟上げ導体の種別・位置 ・保護範囲 伸縮継手	第2編2.18.3 第2編2.18.5 第2編2.18.6	抽出検査	抽出検査	50%		

別表2

営繕工事段階確認一覧(電気設備工事)

工種	区分	項目	細目	内容	標仕該当番号	監督員による確認項目	選定の目安	確認の程度		
	施工	接地線の布設	接地端子箱の取付	取付位置・高さ 端子と導線・接地線との接続 接地極側の表示	-	全数検査 接続が確実になされていることを確認	種別毎	全数		
			調整・その他	測定及び試験	接地抵抗値	第2編2.19.2	全数検査 試験等により確認	種別毎	全数	
受変電機器取付工事	機材	機材の検査	受変電機器	盤形式、構造(充電部との隔離 寸法、ドア開閉器具、接地端子 の取付、屋外形の扉の上下の 押え金具) 導電部(導体の配置、色別、離 隔、電流密度、モールド形変圧 器の表面の保護、並列接続) 盤内器具の形式、種類、定格、 容量、表示事項、予備品 高圧充電部の保護	第3編1.1.1～1.6.5 第3編1.10.1～ 1.10.11	全数検査 製作図等と照合し確認 必要に応じ計測し確認	全数	全数		
			施工	受変電機器据付・配線	位置・納まり	設置位置、配列状態 操作、点検スペース 水平調整(ライナー、チャンネル ベース等) 通気、換気状態	第3編2.1.1 第3編2.1.2	全数検査 施工図と照合し確認	全数	全数
					支持・固定	支持・固定方法、状態 耐震処置	第3編2.1.1 第3編2.1.2	全数検査 施工図と照合し確認	全数	全数
					配線・接続	盤間、外部配線の接続、整線 銅帯との接続 端子部の締め付け 母線の配置、色別	第3編2.1.1～2.2.6	全数検査 施工図と照合し確認	全数	全数
					その他	接地 防蛇、防鼠の処置 結線図の備え付け 操作注意シール等、注意標識	第3編2.2.5 第3編2.2.6	全数検査 試験等により確認	全数	全数
調整・その他	測定及び試 験・総合調 整	絶縁抵抗試験、耐電圧試験 変圧器漏れ電流、総合動作試 験、継電器特性 共仕「機材の試験」による	第3編2.3.2	全数検査 試験等により確認	全数	全数				

別表2

営繕工事段階確認一覧(電気設備工事)

工種	区分	項目	細目	内容	標仕該当番号	監督員による確認項目	選定の目安	確認の程度
静止形電源機器取付工事	機材 (静止形電源)	機材の検査	直流電源装置・UPS	形式、構造 導電部(導体の配置、色別、離隔) 整流装置・蓄電池種別、定格、容量、 垂下特性 盤内器具類の種別、定格、数量 表示事項、付属品、予備品 緩衝材 減液警報装置 認定証票、耐酸、耐アルカリ 塗装	第4編1.1.1～1.1.11 第4編1.2.1～1.2.12	全数検査 製作図等と照合し確認 必要に応じ計測し確認	全数	全数
	施工 (静止形電源)	直流電源装置・UPS	位置・納まり	設置位置、配列状態 操作、点検スペース 水平調整(ライナー、チャンネルベース等) 通気、換気状態	第4編2.1.1 第4編2.1.2	全数検査 施工図と照合し確認	全数	全数
		直流電源装置・UPS	支持・固定	設置位置、支持・固定方法、 状態 耐震・防震装置	第4編2.1.1 第4編2.1.2	耐震処置・防震装置の状況	全数	全数
			配線・接続	機器端子等への接続、整線 銅帯との接続 端子部の締め付け 母線の配置、色別 ビット内配線・製造者標準コネクタ	第4編2.2.1～2.2.3	全数検査 施工図と照合し確認	全数	全数

別表2

営繕工事段階確認一覧(電気設備工事)

工種	区分	項目	細目	内容	標仕該当番号	監督員による確認項目	選定の目安	確認の程度
	施工 (静止形電源)	調整・その他	測定、試験・総合調整	絶縁抵抗試験、耐電圧試験 総合動作試験 共仕「機材の試験」による	第4編2.3.2	全数検査 試験等により確認	全数	全数
発電機取付工事	機材 (自家発電装置)	機材の検査	自家発電機器据付	発電機・原動機の形式、構造 定格、性能、外観、表示 始動装置・停止装置の方式 構造、性能 共通台板の形式、構造 耐震処置 配電盤の形式、構造、規格 計測器具 保安装置の項目 燃料小出槽・主燃料槽の形式 構造容量 消音器の形式、性能、外観 予備品等 法に適合又は認定証票	第5編1.1.1～1.9.4	全数検査 製作図等と照合し確認 必要に応じ計測し確認	全数	全数
発電機取付工事	機材 (自家発電装置)	機材の検査	熱供給発電装置	発電機・原動機の形式、構造 定格、性能、外観、表示 始動装置・停止装置の方式 構造、性能 共通台板の形式、構造 耐震処置 配電盤の形式、構造、規格 計測器具、制御盤の形式等 保安装置の項目 予備品等 法に適合又は認定証票	第5編1.4.1～1.4.5	全数検査 製作図等と照合し確認 必要に応じ計測し確認	全数	全数
			太陽光発電装置	形式・性能・表示・JIS 特記事項・社内規格 予備品等	第5編1.5.1～1.5.8	全数検査 製作図等と照合し確認 必要に応じ計測し確認	全数	全数
			風力発電装置	形式・性能・表示・JIS 特記事項・社内規格 予備品等	第5編1.6.1～1.6.6	全数検査 製作図等と照合し確認 必要に応じ計測し確認	全数	全数

別表2

営繕工事段階確認一覧(電気設備工事)

工種	区分	項目	細目	内容	標仕該当番号	監督員による確認項目	選定の目安	確認の程度
発電機取付工事	据付 (自家発電装置)	自家発電機器据付 熱併給発電装置据付	位置・納まり	設置位置、配列状態、耐震処置 操作・点検スペース 水平調整、保有距離 通気・換気状態、騒音	第5編2.1.2	全数検査 施工図等と照合し確認	全数	全数
			支持・固定	支持・固定方法、状態 防震支持 耐震処置	第5編2.1.1 第5編2.1.3	全数検査 施工図等と照合し確認	全数	全数
			配線・接続	盤内・外部配線の接続、整線 振動部分との接続(フレキ导体等) 充電部の保護 端子部の締め付け 相、色別	第5編2.3.1	全数検査 施工図等と照合し確認	全数	全数
			各種配管	種類、サイズ、経路、色別 接続、可とう継ぎ手、支持間隔 耐震、防震処置 防食処理 造管材貫通部の処理 断熱材等処理状況	第5編2.2.1～2.2.6	全数検査 施工図等と照合し確認	全数	全数
発電機取付工事	機材 (自家発電装置)	自家発電機器据付 熱併給発電装置据付	補機類の据付	種類、位置 納まり、支持、固定	第5編2.1.5～2.1.11	全数検査 施工図等と照合し確認	全数	全数
			その他	煙突・排気筒高さ(ばい煙、温度) 水分、ほこり等の進入防止 塗装	第5編2.1.1 第5編2.1.2		全数	全数
		調整・その他	測定、試験・総合調整	始動停止、充気又は充電、 負荷及び燃料消費率、振動 保安装置及び継電器 絶縁抵抗試験、耐電圧試験 接地抵抗測定、排気背圧測定 圧力、ばい煙・騒音測定 共仕「機材の試験」による	第5編2.4.2	全数検査 試験等により確認	全数	全数

別表2

管絃工事段階確認一覧(電気設備工事)

工種	区分	項目	細目	内容	標仕該当番号	監督員による確認項目	選定の目安	確認の程度		
発電機取付工事	機材	太陽光発電装置	位置・納まり	設置場所・十分な構造・耐候性 保守点検スペース (太陽電池モジュール) 保守容易・取替え可能	第5編2.3.1 第5編2.3.2	全数検査 施工図等と照合し確認	全数	全数		
			支持・固定	支持・固定方法・耐震処置	-	全数検査 施工図等と照合し確認	全数	全数		
			配線・接続	ビット内配線・機器端子等への 接続・製造者標準コネクタ	第5編2.3.3 第5編2.3.4	全数検査 施工図等と照合し確認	全数	全数		
			その他	接地	第5編2.3.6	全数検査 施工図等と照合し確認	全数	全数		
		調整・その他	測定、試験・総合調整	共仕「機材の試験」による	第5編2.5.4	全数検査 試験等により確認	全数	全数		
		風力発電装置	位置・納まり	設置場所・十分な構造・耐候性 保守点検スペース 特記事項・社内規格	第5編2.4.1	全数検査 施工図等と照合し確認	全数	全数		
			支持・固定	支持・固定方法・耐震処置 基礎	-	全数検査 施工図等と照合し確認	全数	全数		
			配管・配線・接続	ビット内配線・機器端子等への 接続・製造者標準コネクタ	第5編2.4.3 第5編2.4.4	全数検査 施工図等と照合し確認	全数	全数		
			その他	接地	-	全数検査 施工図等と照合し確認	全数	全数		
		調整・その他	測定、試験・総合調整	共仕「機材の試験」による	第5編2.5.5	全数検査 試験等により確認	全数	全数		
		通信・情報機器取付工事	機材 (通信・情報機器)	機材の検査	端子盤・保安器箱	セパレータの取付、ドアの開閉 具合) 端子板・バッチパネル・通信用 保安器の種類・数量・接地 表示事項・外觀 製造年月	第6編1.4.1～1.4.6	全数検査 製作図等との照合、部品等の仕様・表示等を 確認 必要に応じ計測し確認	全数	全数
					交換機・局線中継台	形式・構造・規格・容量 機能・表示方法・社内規格 電気通信事業法適合又は認定 証票 予備品	第6編1.6.1～1.6.3 第6編1.6.6 第6編1.6.7	全数検査 製作図等との照合し確認 必要に応じ計測し確認	全数	全数

別表2

営繕工事段階確認一覧(電気設備工事)

工種	区分	項目	細目	内容	標仕該当番号	監督員による確認項目	選定の目安	確認の程度
通信・情報機器取付工事	機材 (通信・情報機器)	機材の検査	本配線盤	形式・構造・表示	第6編1.6.1	全数検査 製作図等との照合し確認 必要に応じ計測し確認	全数	全数
			電話機等・外電話器	形式・構造・規格・機能・色 認定証票・社内規格・表示 事項 多機能電話機・停電用電話機 局線受付電話機・コードレス 電話機・FAX	第6編1.6.4 第6編1.6.5 第6編1.6.7	全数検査 製作図等との照合し確認 必要に応じ計測し確認	全数	全数
			電源装置(交換機用)	形式・構造・規格・容量・定格 JIS・SBA・社内規格・表示事項 キャビネット形式 蓄電池収納部の耐酸・耐アル カリ塗装 予備品	第6編1.6.2 第6編1.6.6 第6編1.6.7	全数検査 必要に応じ計測し確認	全数	全数
			構内情報通信網装置	形式・機能・インターフェース ・規格・容量 環境条件・社内規格(認定証票) 特記事項・表示・予備品	第6編1.5.1～1.5.9	全数検査 製作図等との照合し確認 必要に応じ計測し確認	全数	全数
通信・情報機器取付工事	機材 (通信・情報機器)	機材の検査	拡声装置	形式・構造・寸法・性能・ 容量 入力回路の種別及び定格 表示事項・外観・社内規格 予備品	第6編1.9.1～1.9.6	全数検査 製作図等との照合し確認 スピーカ等は抽出検査	全数	全数 20%
			非常放送装置	形式・構造・寸法・性能 法に適合又は適合ラベル 表示事項・外観・予備品	第6編1.19.1～ 1.19.4	全数検査 製作図等との照合し確認 スピーカ等は抽出検査	全数	全数 20%
			映像・音響装置	形式・構造・寸法・性能・ 容量 入力回路の種別及び定格 表示事項・外観・社内規格・ 特記事項 予備品	第6編1.8.1～1.8.8	全数検査 製作図等との照合し確認 スピーカ等は抽出検査	機器は全数 スピーカ等	全数 20%

別表2

営繕工事段階確認一覧(電気設備工事)

工種	区分	項目	細目	内容	標仕該当番号	監督員による確認項目	選定の目安	確認の程度
通信・情報機器取付工事	機材 (通信・情報機器)	機材の検査	出退・情報表示装置	形式・構造・寸法・電源装置の容量 表示文字・窓数・LEDの輝度 表示方式・素子画面サイズ 社内規格・特記事項・外観 予備品	第6編1.7.1～1.7.3 第6編1.7.5 第6編1.7.6	全数検査 製作図等との照合し確認 出退表示装置は抽出検査 LEDはカタログ等確認	全数	全数 20%
			電気時計装置	形式・構造・寸法 電源装置の種類・容量 精度表示事項・外観・社内規格 予備品	第6編1.7.4～1.7.6	全数検査 製作図等との照合し確認	全数	全数
			誘導支援装置	形式・構造・寸法・性能・色 表示事項・外観・社内規格・ 特記事項 予備品	第6編1.10.1～ 1.10.6	全数検査 製作図等との照合し確認	全数	全数
			呼出装置(インターホン装置)	形式・通話方式・回線数・ 外観 社内規格・予備品	第6編1.11.1～ 1.11.5	抽出検査 製作図等との照合し確認	抽出検査	20%
			テレビ共同受信装置	形式・性能・表示・外観 構造・寸法(機器収納箱) 材質・JIS・亜鉛付着量(350 g/m ² (HDZ35))(アンテナマスト) 予備品	第6編1.12.1～ 1.12.6	抽出検査 製作図等との照合し確認 アンテナ・主要機器等は全数検査	抽出検査	20%
通信・情報機器取付工事	機材 (通信・情報機器)	機材の検査	テレビ電波障害防除装置	形式・性能・表示・外観 通過電流容量 構造・寸法(機器収納箱) 材質・JIS・亜鉛付着量(350 g/m ² (HDZ35))(アンテナマスト) 予備品	第6編1.13.1～ 1.13.6	抽出検査 製作図等との照合し確認 アンテナ・主要機器等は全数検査	抽出検査	20%
			監視カメラ装置	形式・性能・表示・外観・ 解像度 照度(カメラ) 時間(タイムラプスVTR) 予備品	第6編1.14.1～ 1.14.7	全数検査 製作図等との照合し確認	全数	全数
			駐車場管制装置	形式・性能・表示・外観 距離・音響(信号灯・警告灯) 防雨対策(カーゲート) 予備品	第6編1.15.1～ 1.15.9	全数検査 製作図等との照合し確認	全数	全数

別表2

営繕工事段階確認一覧(電気設備工事)

工種	区分	項目	細目	内容	標仕該当番号	監督員による確認項目	選定の目安	確認の程度
通信・情報機器取付工事	機材 (通信・情報機器)	機材の検査	入退室管理装置	形式・性能・表示・外観 表示事項・社内規格・特記事項 予備品	第6編1.16.1～ 1.16.6	全数検査 製作図等との照合し確認	全数	全数
			施工	通信設備機器類の取付	位置・納まり	取付位置・方向(アンテナ・監視カメラ) 他種工事との調和 保守・点検の容易さ 屋外設置機器の防水対策	第6編	全数検査 施工図等と照合し確認
	支持・固定	支持固定方法・状態 部品の取付状態 耐震処置			第6編2.1.13	抽出検査 施工図等と照合し確認	各室毎	20%
	配管・配線・接続	内部配線の整線・結束 配線接続状態 端子部の締め付け 機器への電線引入(出)方法			第6編2.1.1 第6編2.1.2 第6編2.1.4	抽出検査 施工図等と照合し確認	各室毎	20%
	その他	スピーカの極性 子時計の極性 アンテナと他の配線、機器等との調整 接地	第6編2.17.2 第6編2.21.2 第6編2.23.2 第6編2.14.2	抽出検査 施工図等と照合し確認	各室毎	20%		
通信・情報機器取付工事	施工 (通信・情報機器)	調整・その他	測定・試験・総合調整	絶縁抵抗試験 UPTケーブルの伝送品質測定 光ファイバケーブルの伝送損失測定 動作試験 機能試験 (各設備・受信レベル・出力レベル・音圧レベル・温度等) 共仕「施工の試験」による	第6編2.1.12 第6編2.21.3 第6編2.22.6 第6編2.30.2	全数検査 試験等により確認	全数	全数

別表2

営繕工事段階確認一覧(電気設備工事)

工種	区分	項目	細目	内容	標仕該当番号	監督員による確認項目	選定の目安	確認の程度
通信・情報機器取付工事	機材 (防災設備)	機材の検査	自動火災報知設備	形式(P型・R型)・回線数 検査合格証票・表示事項 予備品等	第6編1.17.1～ 1.17.10	全数検査 感知器、検出器等は抽出検査 施工図と照合し確認	全数 感知器は抽出	全数 20%
			自動閉鎖装置	形式・回線数 評定マーク・表示事項 予備品等	第6編1.18.1～ 1.18.6			
			非常警報装置	形式 認定証票・表示事項 予備品等	第6編1.19.1～ 1.19.4			
			ガス漏れ火災警報装置	形式・回線数 検査合格証票・表示事項 予備品等	第6編1.20.1～ 1.20.7			
通信・情報機器取付工事	施工 (防災設備)	防災設備機器類の取付 及び配線	位置・納まり	取付位置・状態 受信機等の表示窓と警戒区域、 感知器保守点検の容易さ、 吹出口等との離隔 操作部の高さ	第6編2.26.2 第6編2.27.2 第6編2.28.2 第6編2.29.2	全数検査 (感知器、検出器等は抽出検査) 施工図と照合し確認	全数 感知器は抽出	全数 20%
			支持・固定	支持固定方法・状態 耐震処置				
			配管・配線・接続	配線種別及び接続状態 内部配線の整線・線名札端子部 の締め 端子部の締付け 接地	第6編2.26.1 第6編2.27.1 第6編2.28.1 第6編2.29.1	抽出検査	各室毎	20%
			その他	警戒区域一覧表・取扱い注意事 項等の備付け	第6編2.26.2 第6編2.27.2 第6編2.28.2 第6編2.29.2	全数検査	全数	全数

別表2

営繕工事段階確認一覧(電気設備工事)

工種	区分	項目	細目	内容	標仕該当番号	監督員による確認項目	選定の目安	確認の程度
中央監視制御設備工事	機材 (中央監視制御)	機材の検査	中央監視制御設備 (警報盤)	形式・構造・表示・寸法 制御方式・配線方式 電源装置の形式・容量(10分 間以上・警報表示)、予備品	第7編1.2.1～1.2.7	全数検査 製作図等と照合し確認 必要に応じ計測し確認	全数	全数
			監視制御装置	形式・構造・表示・寸法 (監視操作装置・信号処理 装置・記録装置・補助盤) 形式・構造・規格・機能 ・容量・表示(印字)速度 ・停電補償 伝送装置・伝送方式 グラバナ・CRT プリンタ等の表示(ドット式・写 真式)、項目印字数・印字速度	第7編1.3.1～1.3.5 第7編1.3.7 第7編1.3.8			全数
			UPS	簡易形 電源装置の形式・容量 整流方式・JIS	第7編1.3.6～1.3.8			全数
中央監視制御設備工事	施工 (中央監視制御)	据付及び配線	位置・納まり	設置位置・機器間及び壁との 離隔 操作・監視スペース 保守・点検スペース	第7編2.1.1	全数検査 施工図と照合し確認	全数	全数
			支持・固定	卓上機器の置台の移動 転倒防止・耐震処置 卓上機器の落下防止・耐震処置	第7編2.1.1			全数
			配管・配線・接続	盤内・外部配線 特殊ケーブル使用時の工法 製造者標準工法	第7編2.1.1			100%
			その他	接地	第7編2.1.1			全数
		調整・その他	測定、試験・総合調整	機能試験 総合動作試験 共仕「機材の試験」による	第7編2.3.2			全数検査 試験等により確認

重点監督項目の適用基準の分類

種 別	対 象 工 事	適用する基準等
主たる工種に新工法・新材料を採用した工事	・技術活用パイロット工事	山形県営繕工事重点監督実施要領 別表2「営繕工事段階確認一覧」
施工条件が厳しい工事	・掘削深さ7m以上の土留め及び締切工を有する工事 ・鉄道・道路等の重要構造物の近接工事	
第三者に対する影響のある工事	・周辺地域等へ地盤変動等の影響が予想される掘削を伴う工事	
その他	・低入札価格調査制度調査対象工事 ・工事発注者が必要と認めた工事	
	・建築工事監理業務委託契約を締結する工事	山形県建築工事監督業務分担表